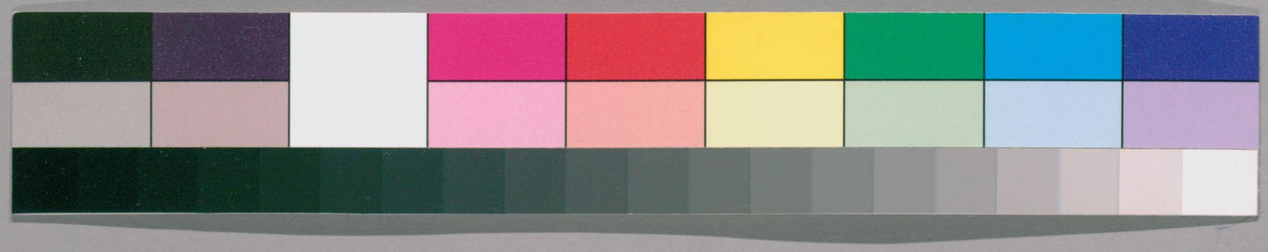


ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

明治十八年十二月廿四日購求

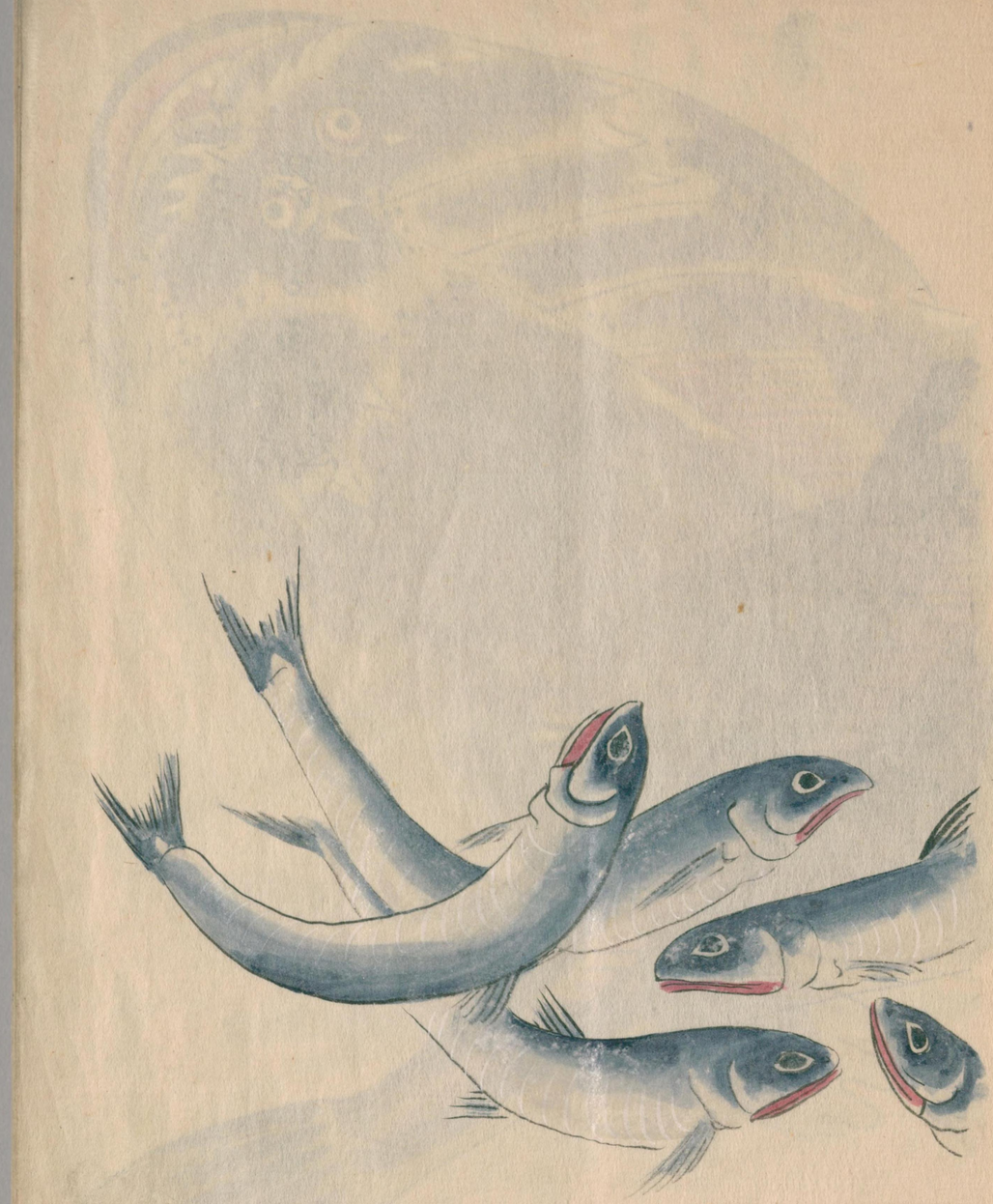
魚譜

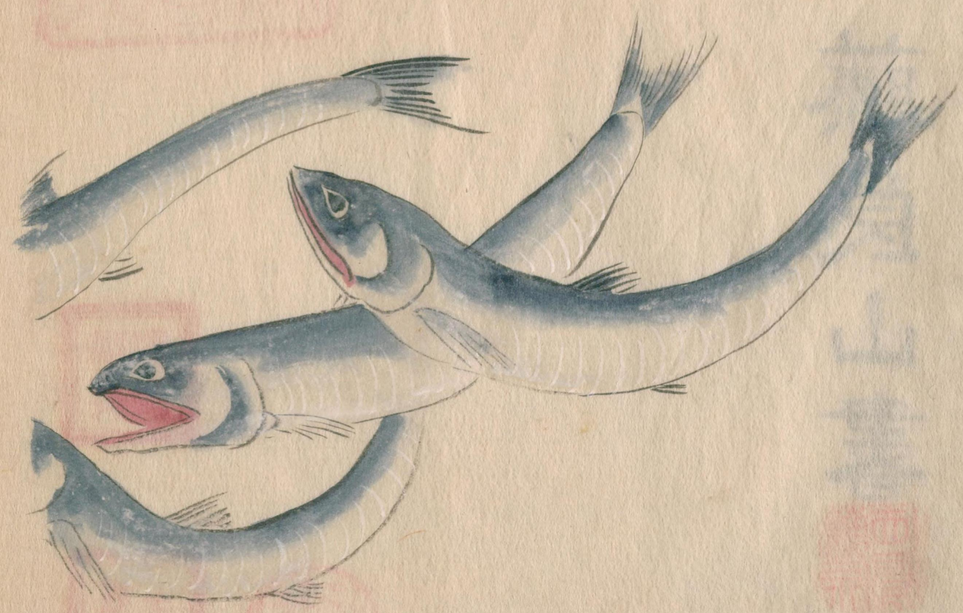
藤良山書

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

七シンコ　小田原ニテカタクチ乾テ
罪リゴマメト称メ夥シク出シ民ノ
益ナルモノ也俗ニ銀ノ字ヲ用テ尊ク
通用ス其口鰯ト大ニ異也此モノ唇
剛ケク大キクアクモノナリイワシノ口ハ
唇ニ雪毋ノ如キウスク覆フモノアリ
テ下唇、其中、恰マリ口小ク上ニ向フ
シンノロト同様ナリコレヲ以テ老人
ナリタリトテ鰯ニナルニ非ス全ク別
物ナリ





国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

アンコウ
琵琶魚 寧波府志

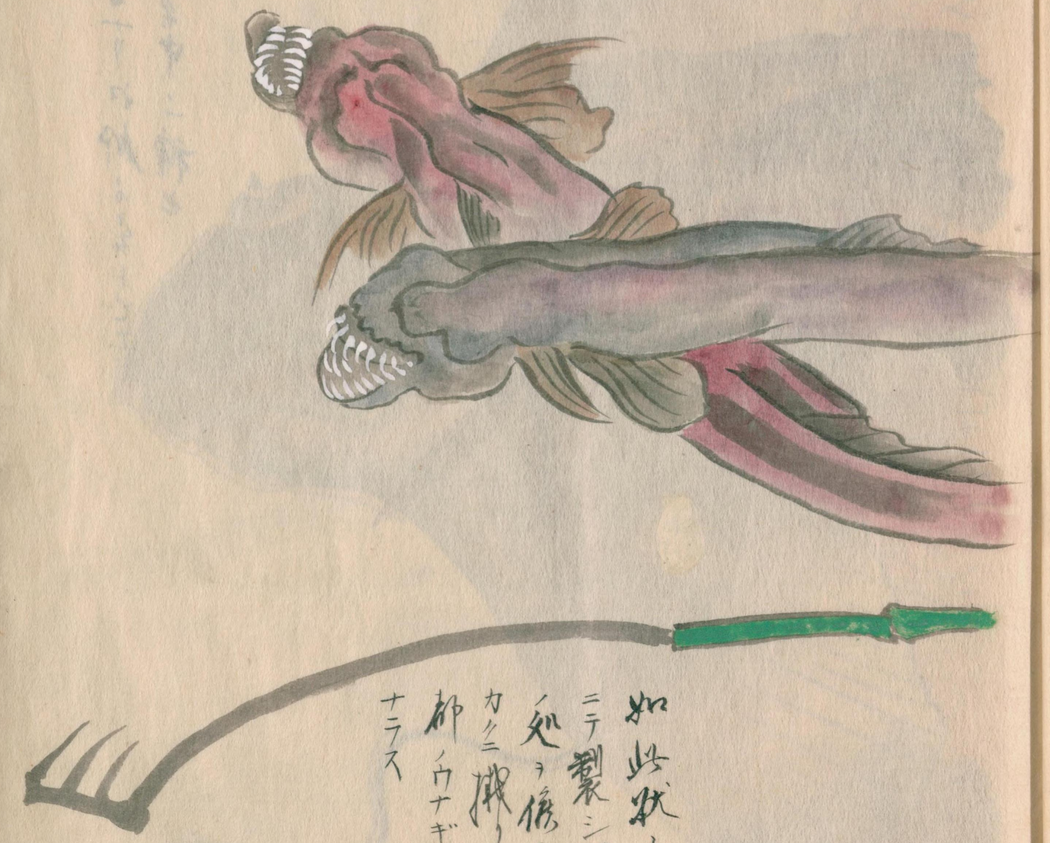
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

ワラスボ 筑後久留米ノ産他國ニナシ乾腊ニメ方物ナリトシテ諸物ニ寄ス此モノ生活ノトキ皮肉ノ間ニ血アリ故ニチウナギト云又此物同ナシ諸魚ニ異ナル所ナリ故ニ又メクラウナギモ云ルヨシ聞ケリ其歯ヲ至テ利鈍外口ニ出ス鰻鱗ノ類ニ非ス

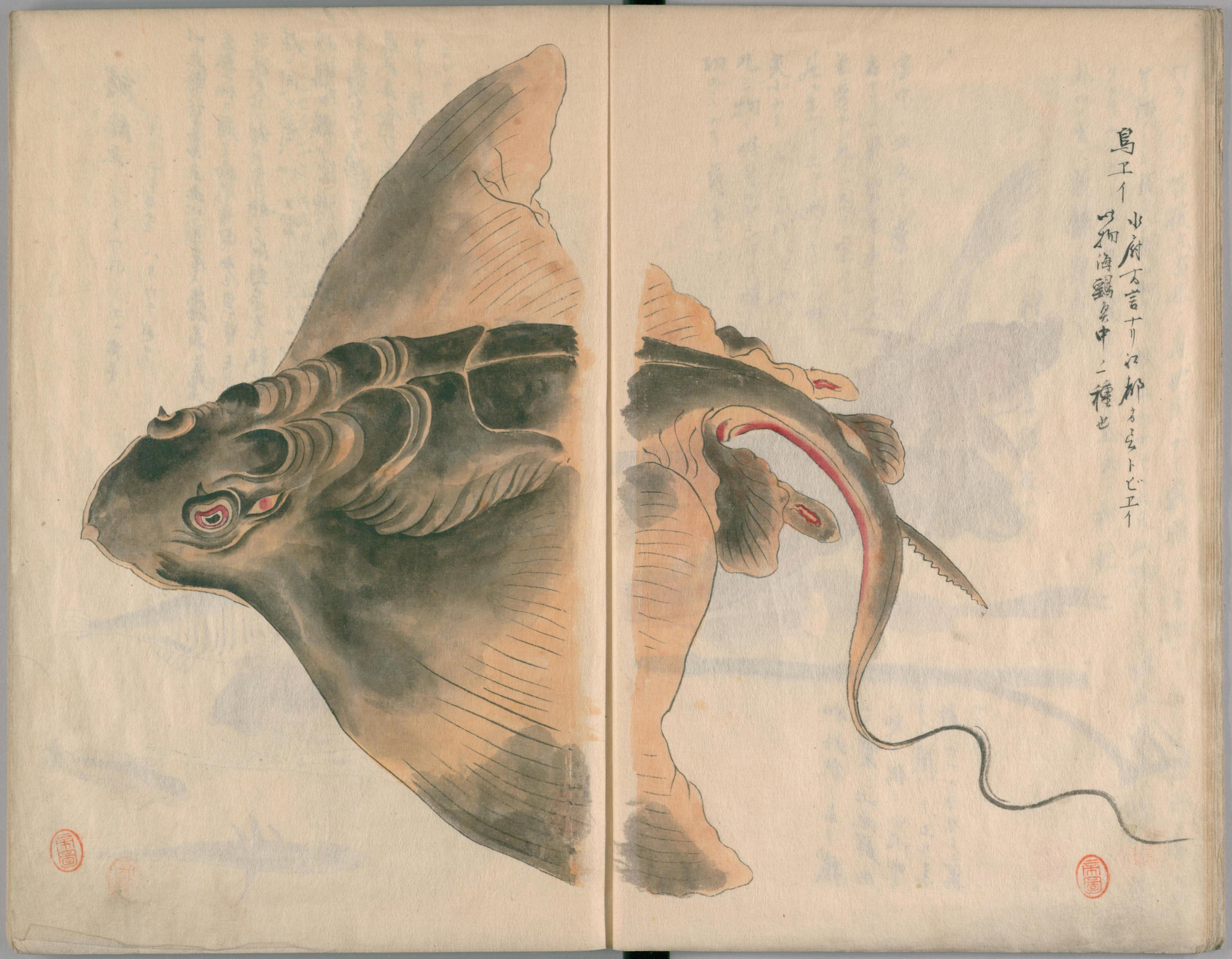
一種海小魚鱗魚ナリ

津中ノ血表ヨリ透テミユル者ナリ一躰ハ碧色ノ魚ナレ共血色透テ見ルニ因テ紫色ニモ見ル者ナリ且ラノ兩ワキノヒレ細ク尖小ナリハラノヒレ川ハセノ如ク丸シ物々呼付ニヤシラス喉ハ切コミナリ前ノ名ラス



如此狀ノ者ヲ鐵ニテ製シ此魚群居ノ処ヲ倣テ小泥中ヲカクニ撥リテ上ル未都ノウナギヲカクニ異ナラス

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

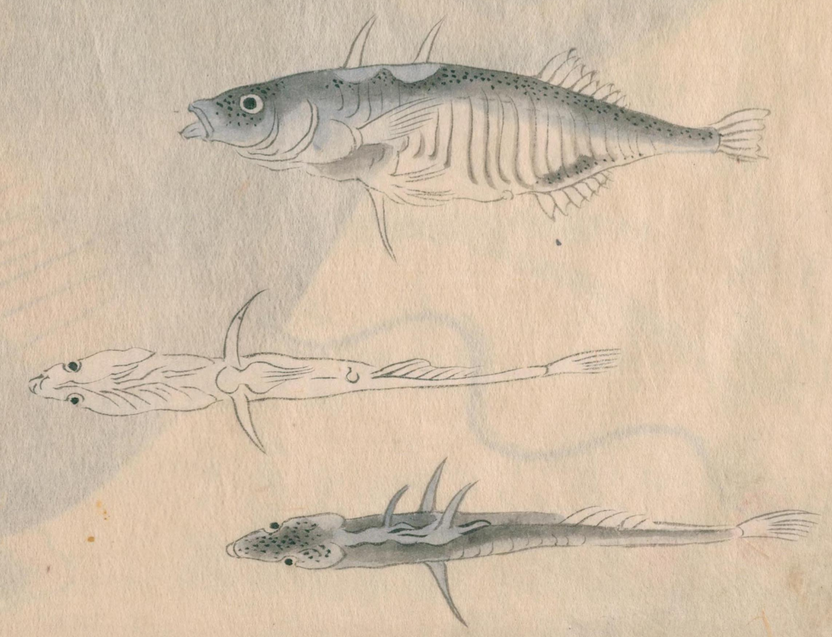


国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

纏絲魚　イトウホ　コム　帳夷

パキリチイ　魯西亞　ハリウヲ　越中

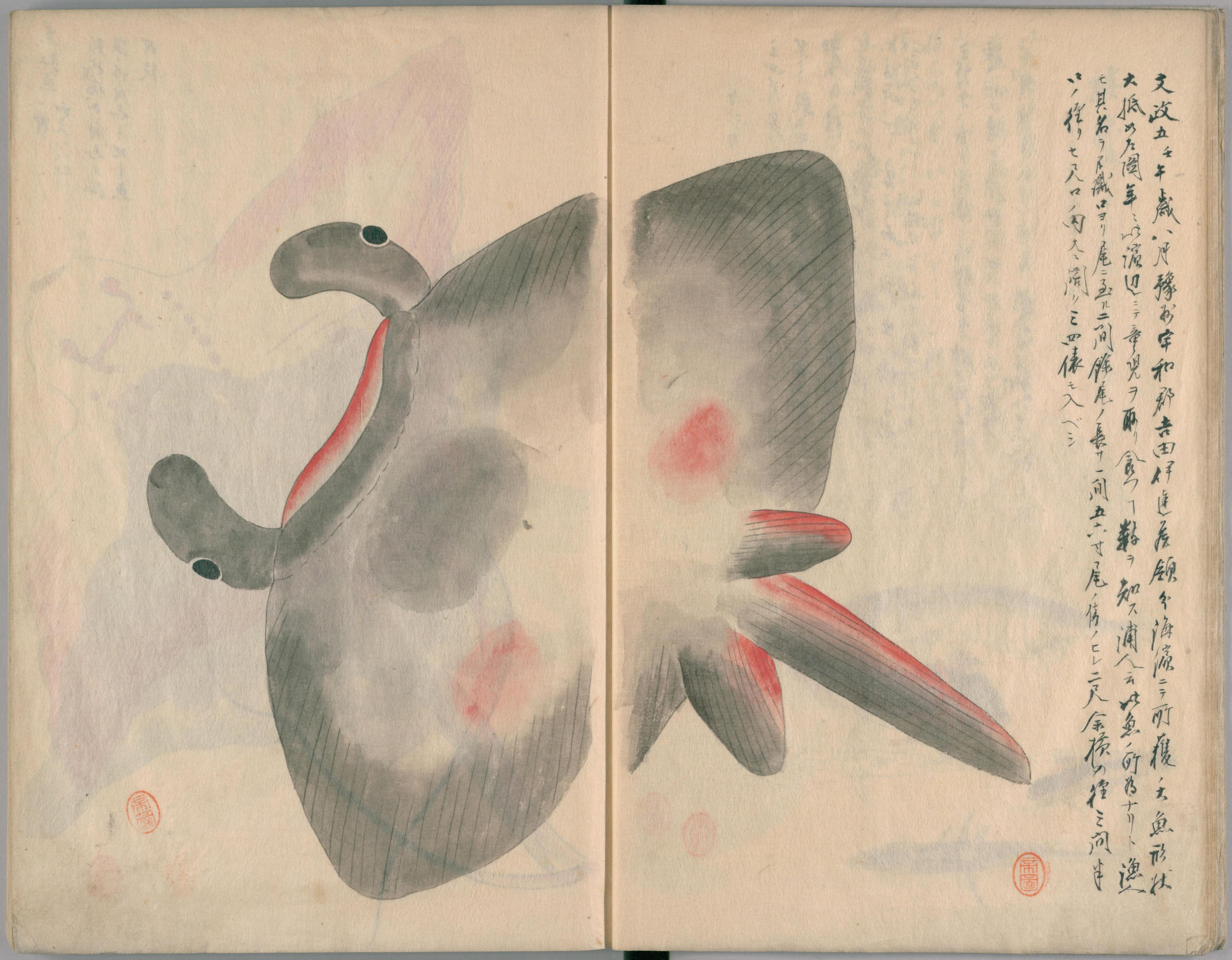
此魚越後高田糸魚川ニ産ス未他邦ニ産スルヿヲ吟ズ状
香魚ニ似テ短ク扁ニシテ肉少シ其背ヒレ両刺アリタヽミテ
背孔ニ入レハ刺ナキカ如シ撥起セハ出ル肚下ノ両刺モ亦然リ
横ニ開ケハ閉ノ如ク出常ハタヽミテ一刺タテニナリテアリ
横腹白鱗タテニ層ヲナシ糸ニテ纏縛スルニ似タリ故ニ
糸魚ノ名アリ腮ニ近キ処大鱗二甲アリ鉄色ヲナス
其民魚食フ味美ナラス肉少ク骨刺多ク喉ニ耐ス



カジカ

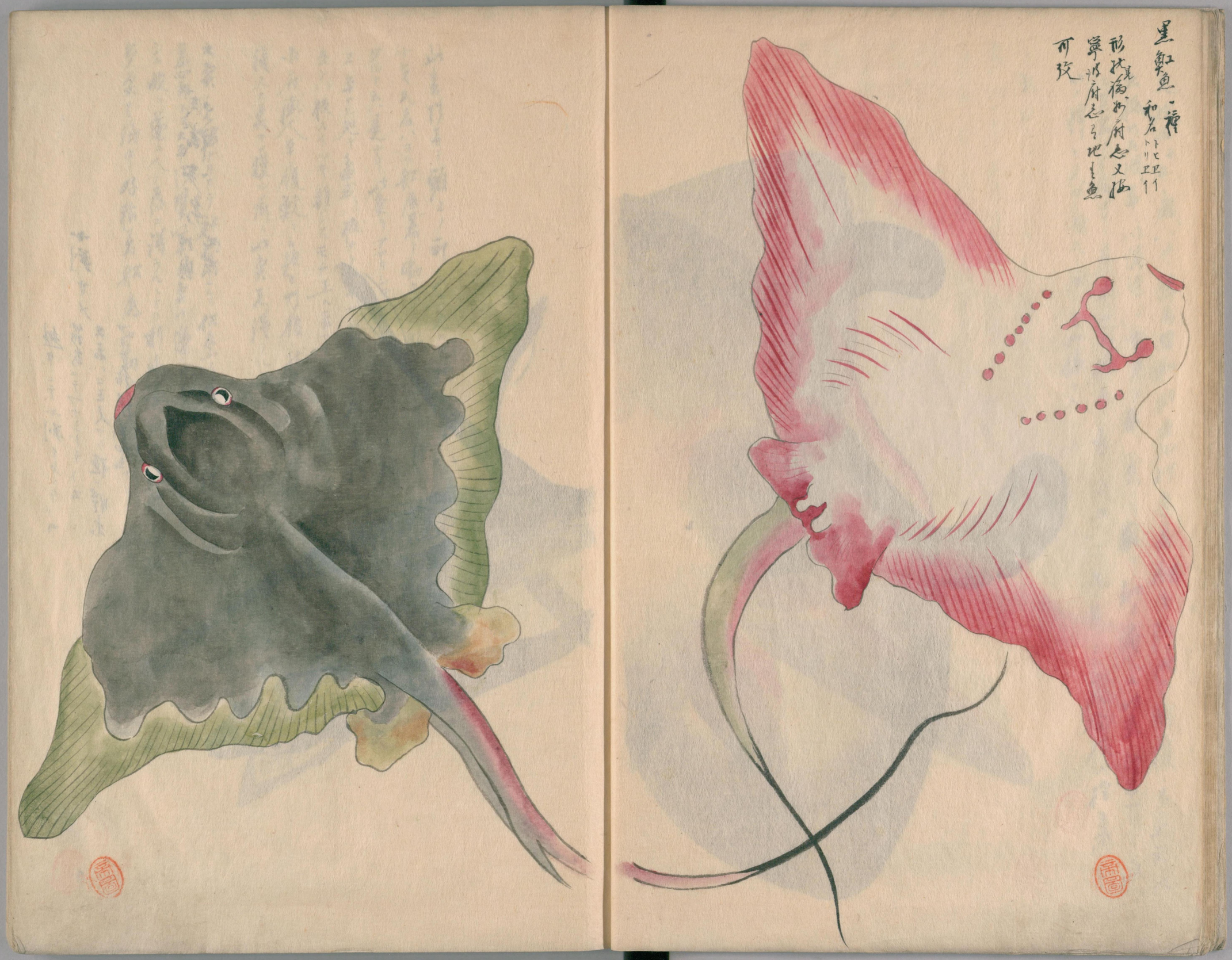
三四尺多ク取リ口ヨリ竹串ヲサシツラヌキ
笑リ乾スモノ仙臺ヨリ来ル丈江戸近クニテハ
秋父ノ中津川ノ上流ニ多ク産ス其鱗ニメ光リ
アリ頭コチニ似テ頭少シ高ク色黒シ諸州山川
ニハ皆表リアリ夏尺石上ニ頭ヲ出シ啼ク古歌
ニモヨメルモノコレナリト云右カジカ小ナル者ヲゴリト云
三尺末ニ多ク淺瀬ニヨル仙臺ニテ砂ヲ押上ケテ
浅キ所エ追上テ拾取ルヲゴリヲシト云テ成スヿ
ナリ細キ竹串ヘサシ通シテ乾シテ方物トスルコヽ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用



文政五壬午歳八月豫州宇和郡吉田伊達屋領分海濱ニテ所獲ノ大魚形状
大抵如左圖年ニ此濱辺ニテ童児ヲ取リ食フ事ヲ知ス浦人云此魚ノ所為ナリト漁人
モ其名ヲ不識ロヨリ尾ニ至ル二間餘尾ノ長サ一間五六寸尾ノ傍ノヒレ二尺余横ノ程三間半
ハノ程リセ人口ノ内大ニ開ク三四俵モ入ベシ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

小判サメ

越中ニテ小判イタヾキト云
筋多ニテフナシドキト云
大者ハ二三尺アリ極テ脛来
アリテ粘滑甚シ

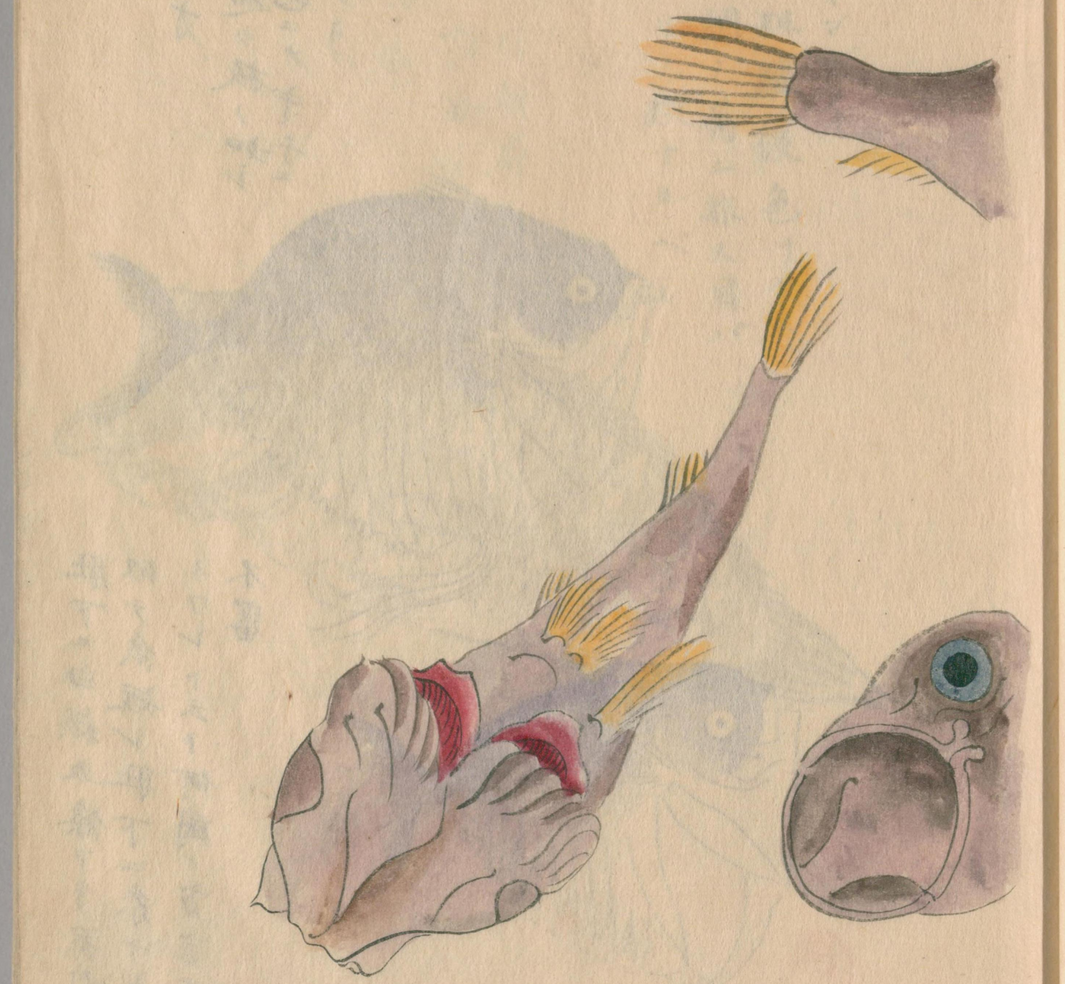
咽機吹魚 坤輿 地図

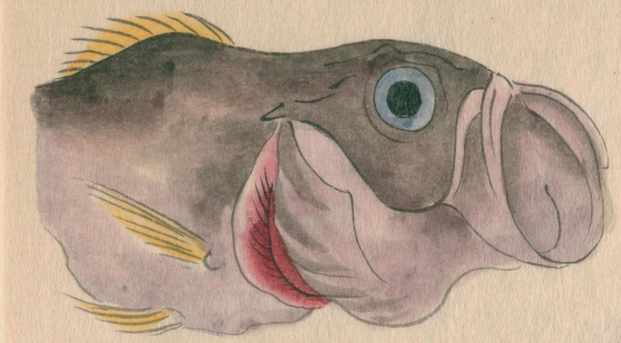
此魚性来テ頭上ノ印ノ如キ処ニテ物ニ吸ツキハナレス大者ハヨク船底着テ動カサス船ヲアヤカシノ付キタルト云ハ是ナリ此魚ヲアヤカシ氏云ヨシ假令死シテモ頭上ノ平ナル処ヲ盆式ハ板ナト二平ナル者ニ着ケ尾ヲ引立レハ板スイツキ離レスモチ上ル者ナリ是他魚ト異ニ小府漁人草履鮫ト云頭上竹履ノ状アル故ニ此名ヲ得又大魚ヲ獲ル前ニ此魚先得ラルヽコアリ

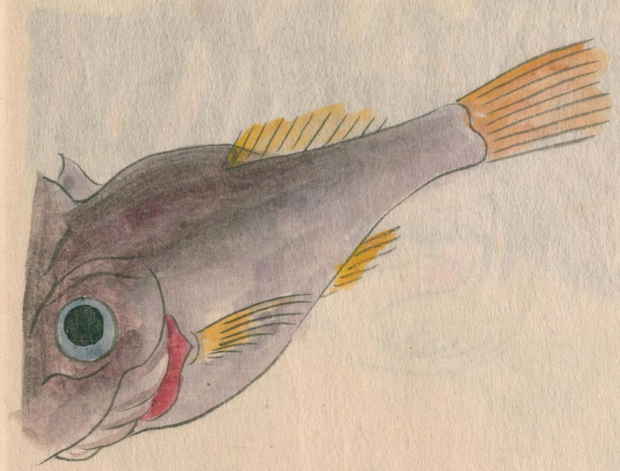
大魚ノ先驅ナリトテ神物ニ上ケ供魚ス是ニ因テ漁人告ノ神ノ基四郎ト云大平法覚此魚大魚ハ邊ニアリテ他の食ヲ止テ餓サシム故ニ遂ニ人ノ為ニ得ラルヽナリ利馬賞坤輿地図云咽機多魚生海中好粘着船底ニ動ト云此物ナリ

蝦姑 シヤコ
シヤクナギ 尾云

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用







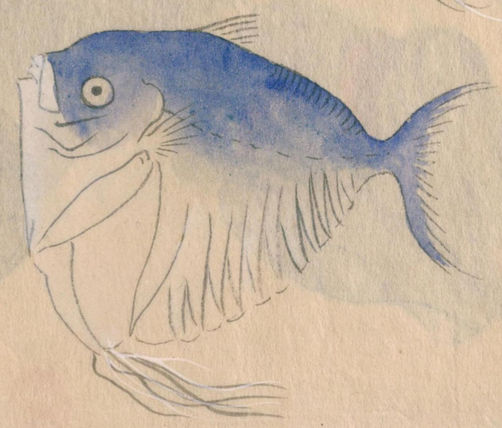
国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

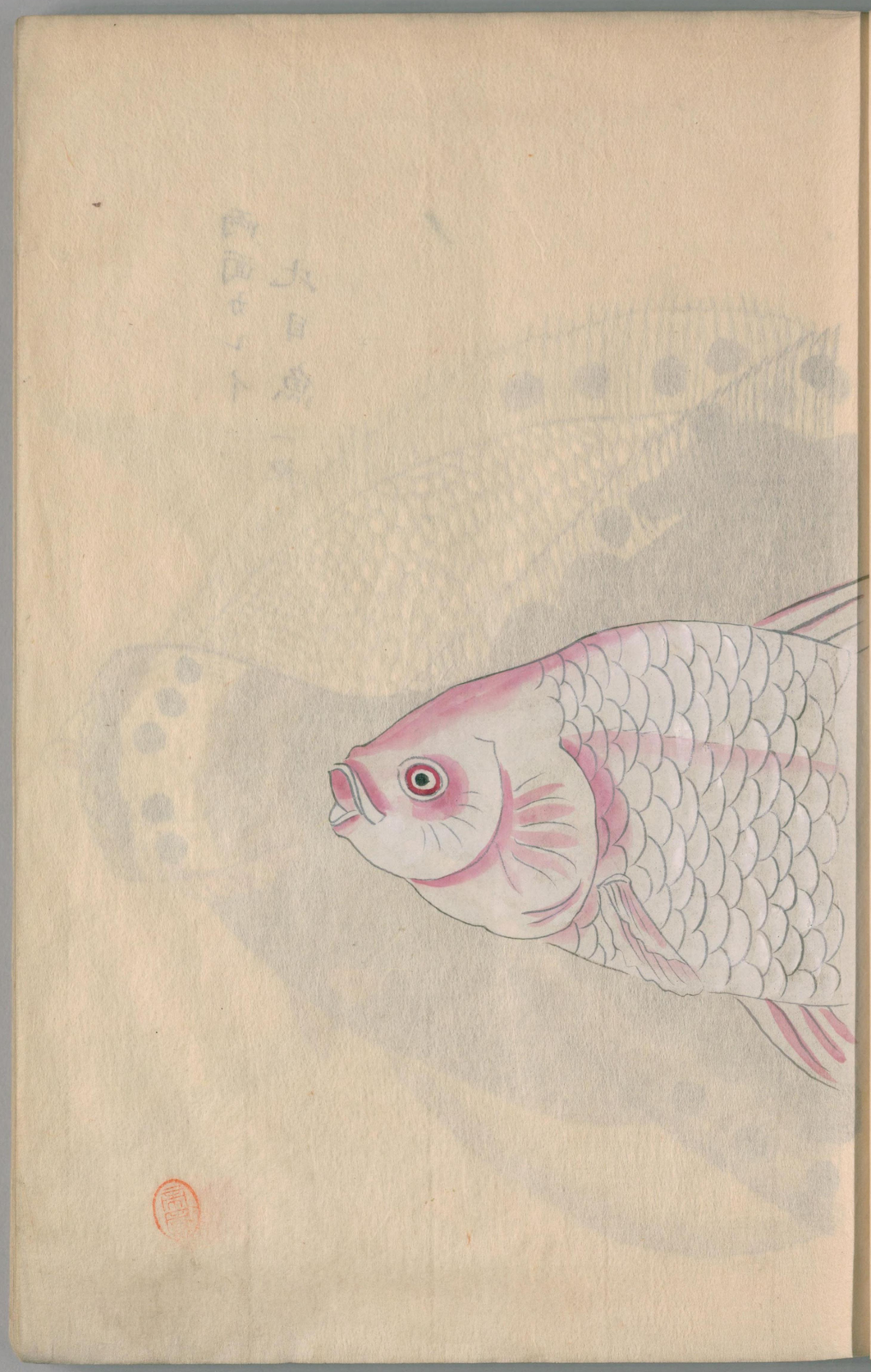
ギンダイ
粗鱗銀色ヲナス
鯛ノ属ニ非ス目バ
ルノ類ナルベシ

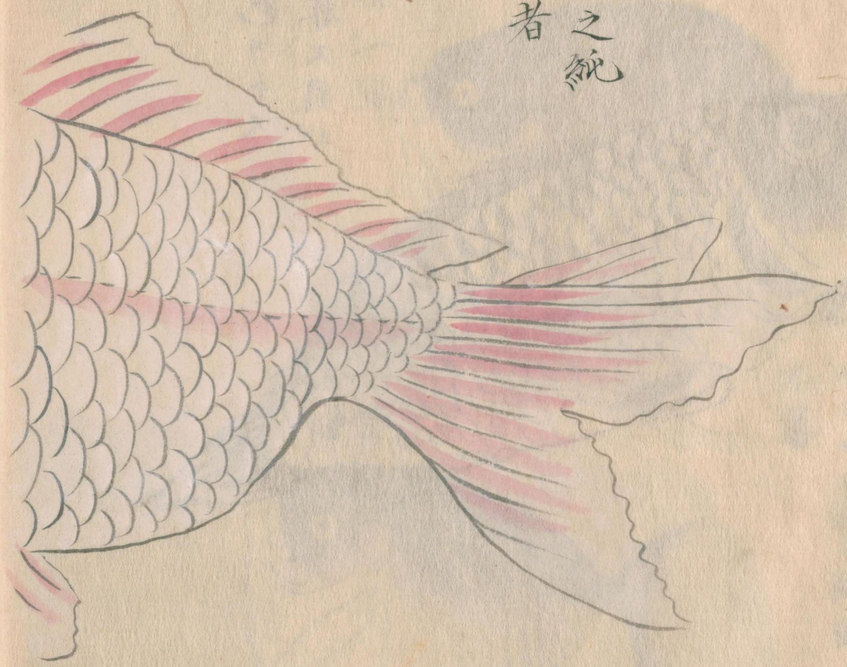
鏡ウオ
全遍ノ扶ノ如シ
銀色ニメギチニ
似タリ

肚下ニ白絲五條アリ系別魚ニ
似テ系短シ肚下ニ系ナキヲカ
イワレトニト何國ノ方言ナルカ
不審



国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

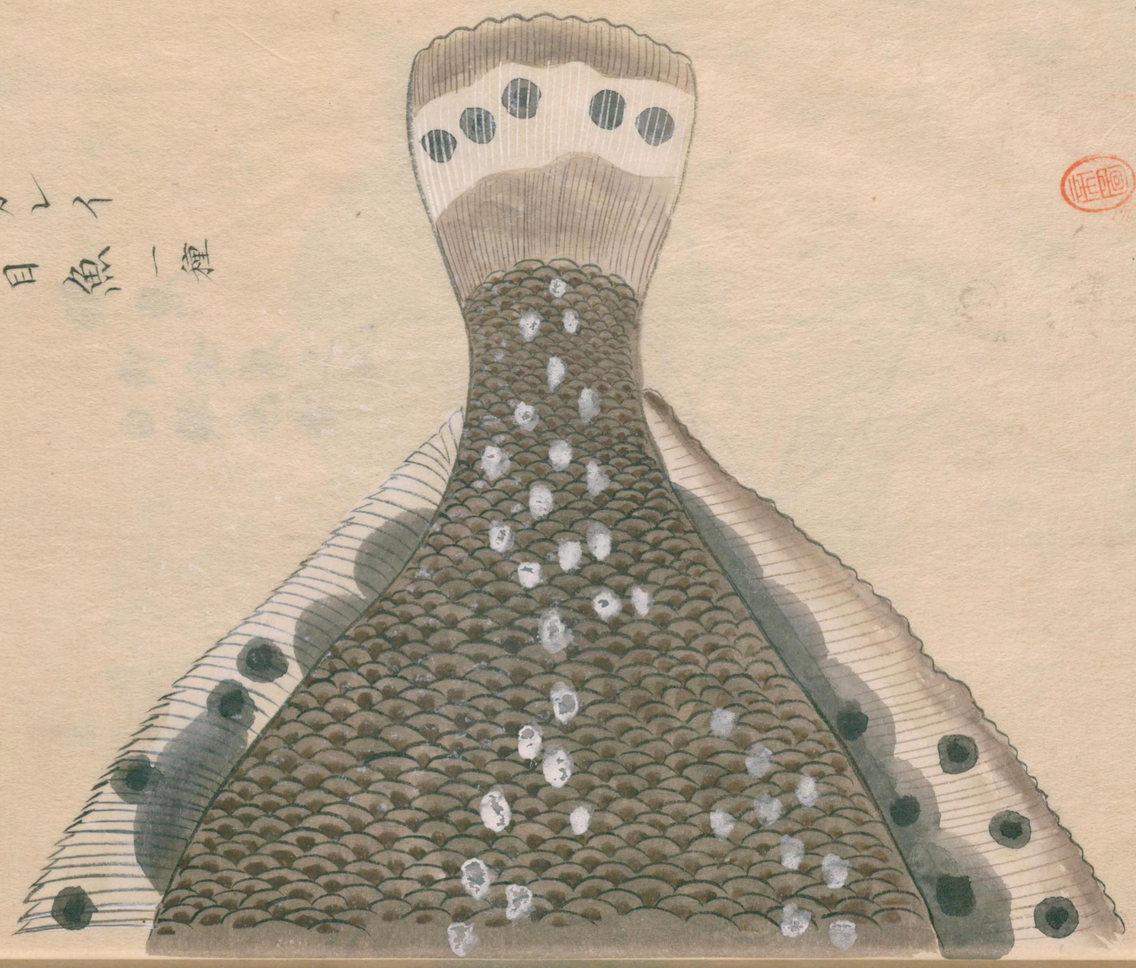




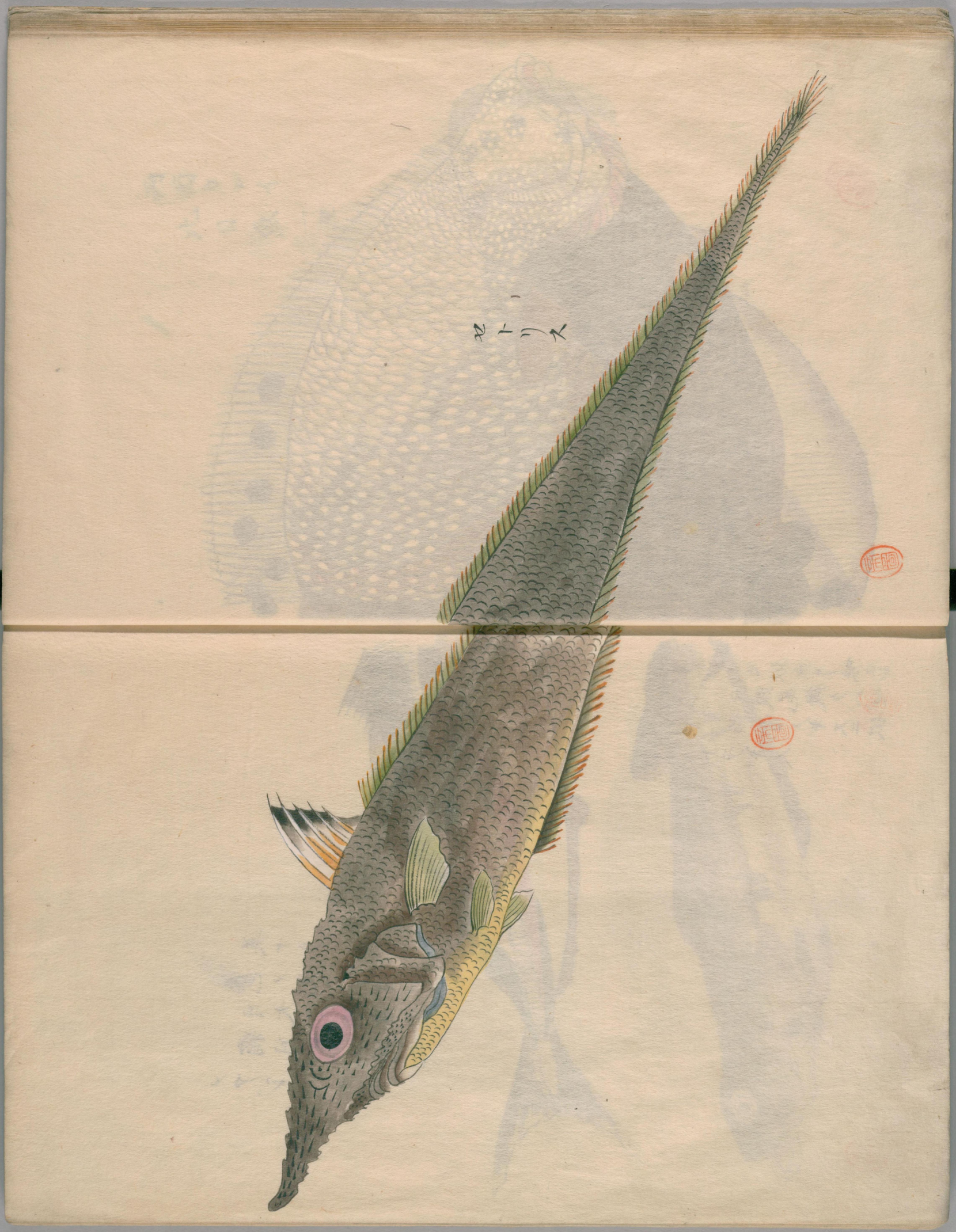
銀魚
即金魚之純
白銀色者

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

両面カレイ魚一種



ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31



国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

メアヂ
霜月十二日寫之
目大ニメ總身金
色ノ光アリ肉肥
美ナリ

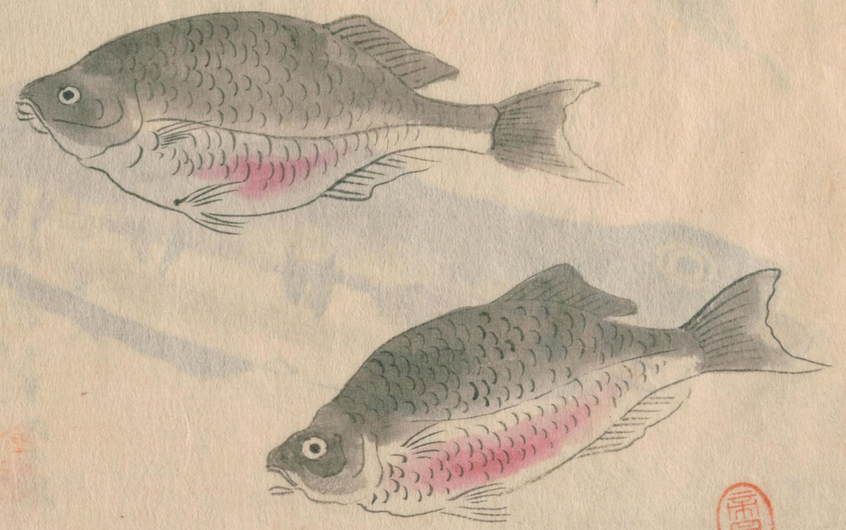
トラギス
形常ノキスニ似
テ頭尾微クハゼ
ニモ似タリ味ヨシ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

此一條下ニ笑ヒ はさみ辭に入古

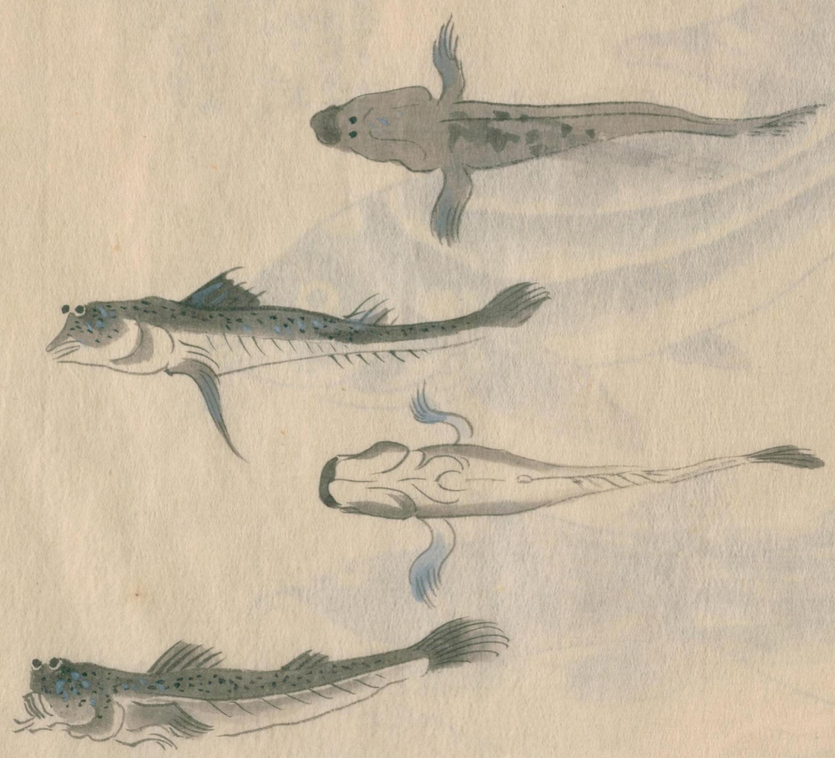
鱮魚 タナゴ

倭名謨紫又名謨紫鶴魯並筑后久留米及柳川方言也大六七寸形似河鹿而細長無鱗淡黑色有細青點其脊近尾処有黑斑兩肋鰭如龜手能離水躍而上陸亦其情態如龜見人影則驚跳而入水性甚輕捷入水則不可獲其地漁人以長竿釣得之有巧拙其巧者多得之云人影ヲ戸板或ニ手ニテ隱シテ其縁ヲ擲ル時ハ形ヲ食フ餌手ノ如キ鰭ウラノ方淺青色口唇尋常ノハゼニ比スレハ至テ小ナリ有細歯其眼突出並ヲ其間甚近シ漆ノ如ク黑色恰モ疣子ノ如シ顔容猴兒ノ如シ其性ノ輕點ナルヿ猴兒似タルユヘニ福州府志ニ載之テ泥猴魚ト云フ一名彈塗又名跳魚三才図会及寧波府志謂闌胡ト云漳州府志謂之鮡魚性好テ跳ル因テ此名アリ肥前璚浦及佐賀海濱又多産之方言謨紫ト云關東亦有之唯小而可三寸餘得其真物図右者即是ナリ江都方言トビハゼ又名メクラハゼト云ロ大小ノ差別アルヽミ実ハ一物ナリ神田玄泉曰東魚譜云其肝色黑多脂味美有テ肝又瘍科取肝油以合テ膏用能止痛消腫愈瘡之功勝テ諸油云ヽ去ナカラ此魚稀少而不易得唐山ニハ多ク有之三才図会云彈塗一名闌胡形似小鰍短大者長三五寸潮退千百為群揚鬐跳櫛塗中作穴而居以其彈跳テ塗中故名トアリ



トビハゼ

手ノ如キレノウラノ方アサキロハ常ノハゼニ比スレハ至テ小シ歯モ至テ細シ目ハ頂角ニアリ甚近ク並ヒ出ルヿ疣子ノ如ク黑色猴ノ目ノ如シ



豆州伊東和田村ノ山麓ニ温泉アリ其湯本ノ河中ニ一種ノ魚ヲ産ス其ハ狀溪流水中ニハ見馴サル魚ニメ海魚モ云ヘキ物ナリ其流水半分ハ山上ヨリ落下ル極テ清冷ノ水ニメ相雑ラズ其中間ニ此魚アルヲ奇トス

未年四月六日狩野狼川院此地ニ湯治セシ時親ノ視テ手寫セル者即足ナリ帰府ノ上予借テ写サンヿヲ乞フニ不日自寫シテ贈ラル

ヂンナラ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

人魚

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

ハゼノ異品

小石川子コマタ小溝流水中ニテ得ルスナフキノ一種　山ハゼ凡云ヘキ者乎

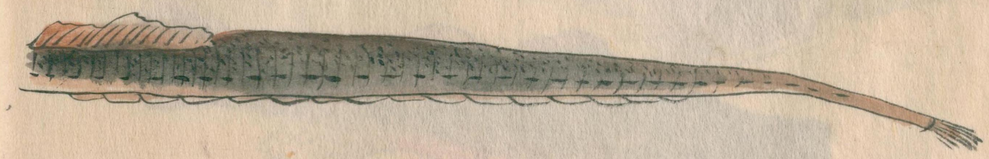
口ヲ開ケハ濶大ナリ其背斑紋黒ク丸ヒレ肚上ニアリ頭上扁ナリ眼ノ間ヒロク目小ナリ性純ニシテ子跳ルコ稀ナリ　細鱗アリハゼノ如ク見不耐肚ウス紫ナリ脊ノヒレ元黒クシテ白キ二星点アリヒレノサキカバ色口内ヒロク舌アリ燈火ノ如ク尖スヽ如此形ヲナス鈎ニカカラスカヽラスサデニテ得コアリト云

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

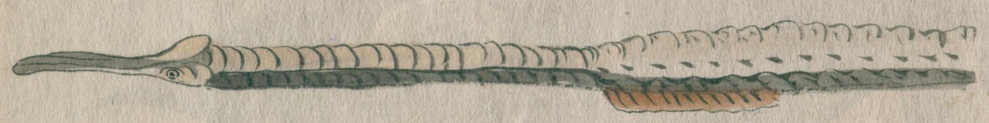
ガラス使用

海蛆

泄処薄ク扁ナリ
腹ノ方ヨリ見レバ腸
ナクシテ黄白色
ニシテ光アリ



一種大者西國ニテ楊枝魚ト云
東都ニテ海ヘビト云小者ヲタヽ
ミバリト云殭直ニメ不靫身ニ楞ア
リテ四角ナリ但シタヽミバリハ紀州ノ方言ナリ
享和元辛酉ノ六月廿一日海鰮ノ内
ニ雜来ル其腹下開テ溝ノ形ヲ
ナス泄処平タクシテ腸ナシ竹木ナ
ドヘ腹ニテ吸着テアル欤如泄ナルハ
初テ見タリ按スルニ数種アリ小ニメ
青黒色細キ黒点アリ腹下寳メ
ヒバ茶色ノモノアリ又黒色ニメ形短ク
横ハラ赤キ條紋アルモノアリ一躰ノ
形脊一通高ク凸字ノ狀モノアリ
清俗八角魚ト云

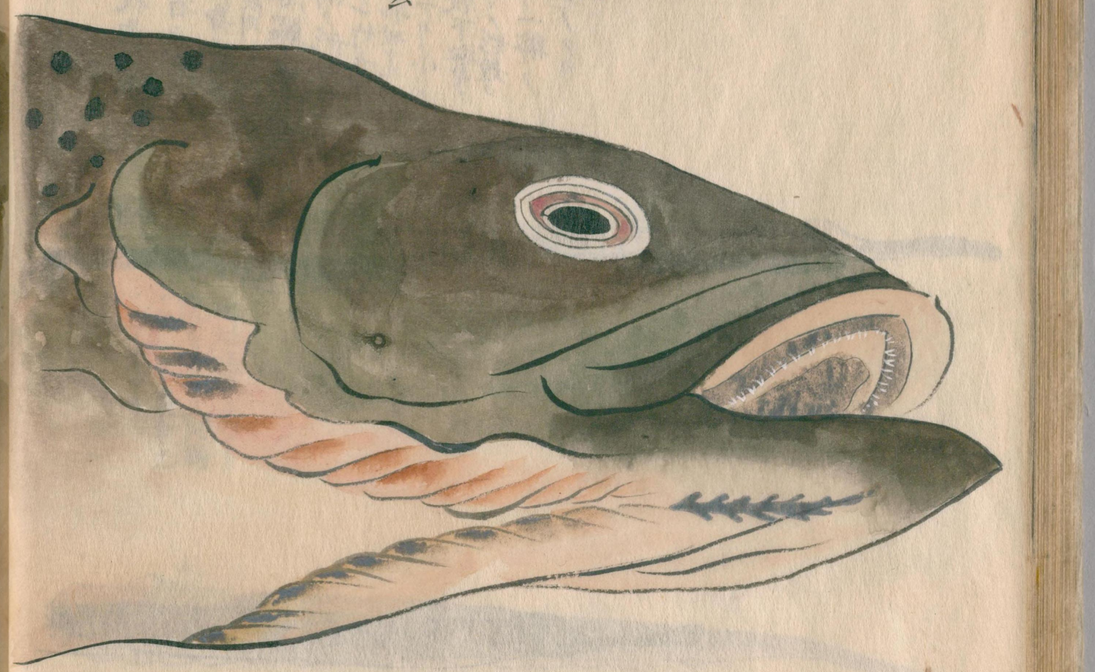


国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

ユトウ

長サ三尺位ヨリ六七尺ニ至ル
其長六七尺位ノ処ハ是ヨリ色
黒シ蝦夷ヶ嶋ヨリ奥西北之
方カラフト嶋ト云国ノ内西縁
通リツンナイトヤ所ニ寛政
四子年七月写取

アノマス　夷名トクシヽト云



世物形鱸ニ似タリ果メ
鱗アルヘシ画工ノ粗脱ナ
ラン若其肉白キ者ナラハ
鯢ノ類欤知ヘカラズ皮
厚而肉赤キ者ナラバ
東巡日録ノ赭鱸ニテ
モアラン乎嘗テ海槎餘
録ヲ閲ルニ江魚状如淞
江之鱸身赤色亦間有
白色産于醎淡水交會
之中土人家以其肉細膩
初為膾烹之極有味皮
厚如銭世品不但勝絶
海鄉雖江左鱒魚鱸
鱖之味亦無以尚也云々
昌蔵按ニ世江魚ハ正名
ニ非ルヘシ鱸ニ非ス鱒非
ス鮭ニモ非ス姑ク假ニ江魚
ト称スル者ナルベシコヽニ
所謂江魚ハコノ者ナドニ
テアリヤ疑フマヽニ其思
フ処ヲ筆メ後日再攷ヲ
俟

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

文政己卯五月念四日

丹洲昌臧識

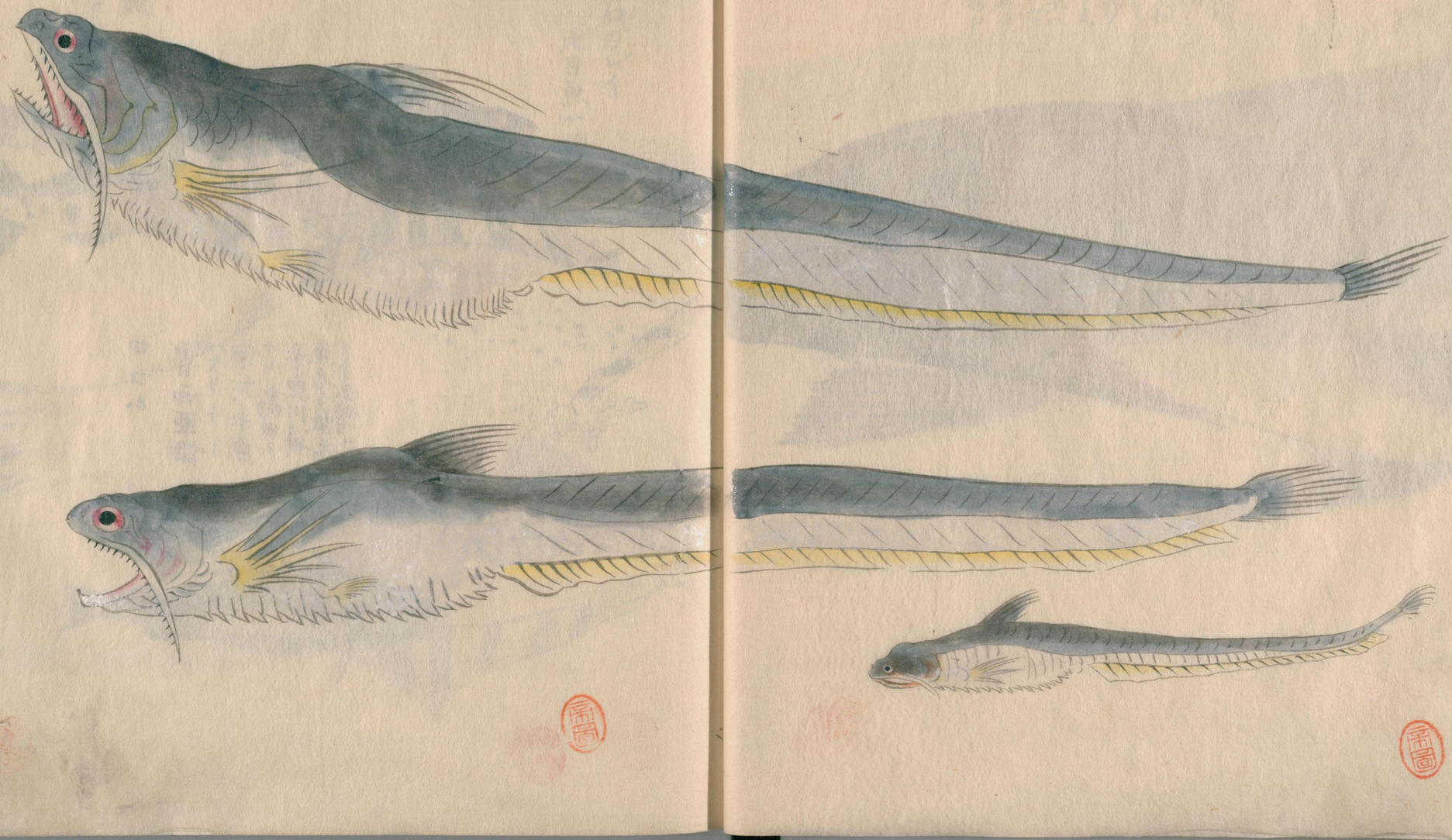
文政卯六月六日蝦夷匣館ニ久々勤役アリシ森氏俗名ニ覺藏ニ遇テ世魚ノコトヲ聞クアメマス如世ノ長大ナル者彼地ニ多クアリ細鱗アリ尋常ノ鱒ニ異ナルコトナシ唯其肉桃紅色ナリ又白色ノ者モアリ紅鱒ト云ヘルハエドロフニ際リテアリ佗所ニ産セズトアメマス夷名トクシヽナルヨシ世人ノ語レル者アリ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

鱒魚

筑後柳川
久留米産
之方言
エツ
小ナル者ヲウバエツ
ト云



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

ゴリ
石伏魚 福州府志
城州如茂川
産

泥鰌
ドヂヤウ

石ガレイ
比目魚一種

キツレツボ
黄魚盖ヤマベ
類ナルベシ

ロコム
魯西亜語
バキリチイ
或右ノ糸魚
ナリ高田ノ
糸魚川ヨリ
魚多キ故名
ケト云傳フ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

蝦虎魚
ハゼ

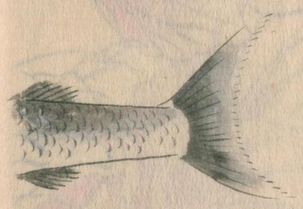
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

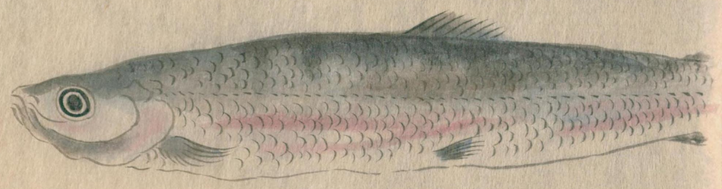
ヤマメ　ヤマベ
アマゴ 尺云
似嘉魚 廣東新語

千力

筥舘海岸ニ漁シ得ル所ナリ味至テ淡シ世魚小魚ナレ尺形鮭ノ趣アリ疑ク八鮭ノ小ナル片カ未其然ルヤ否ヲ不知



城州方言ニモロコト云アリ甚近



国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

陽燧足 異品
テンツルモンツル
テヅルモヅル
佐州方言 ハナダコ
花イカダ 四月中旬ノ葉ニ一花ヲ開ク他木ト異ナリ葉ハ柔ニシテ面背共光アリ背ハ色淡シ葉ハ枝端毎ニ四葉ツヽ攢生ス一根数茎ヲ生シ灌木ナリ
清俗 掌蓮ト云
六月實ヲ結フ葉上ニ三粒着在ス又二三粒生者モアリ熟シテ黒光ナリ

国立国会図書館 タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

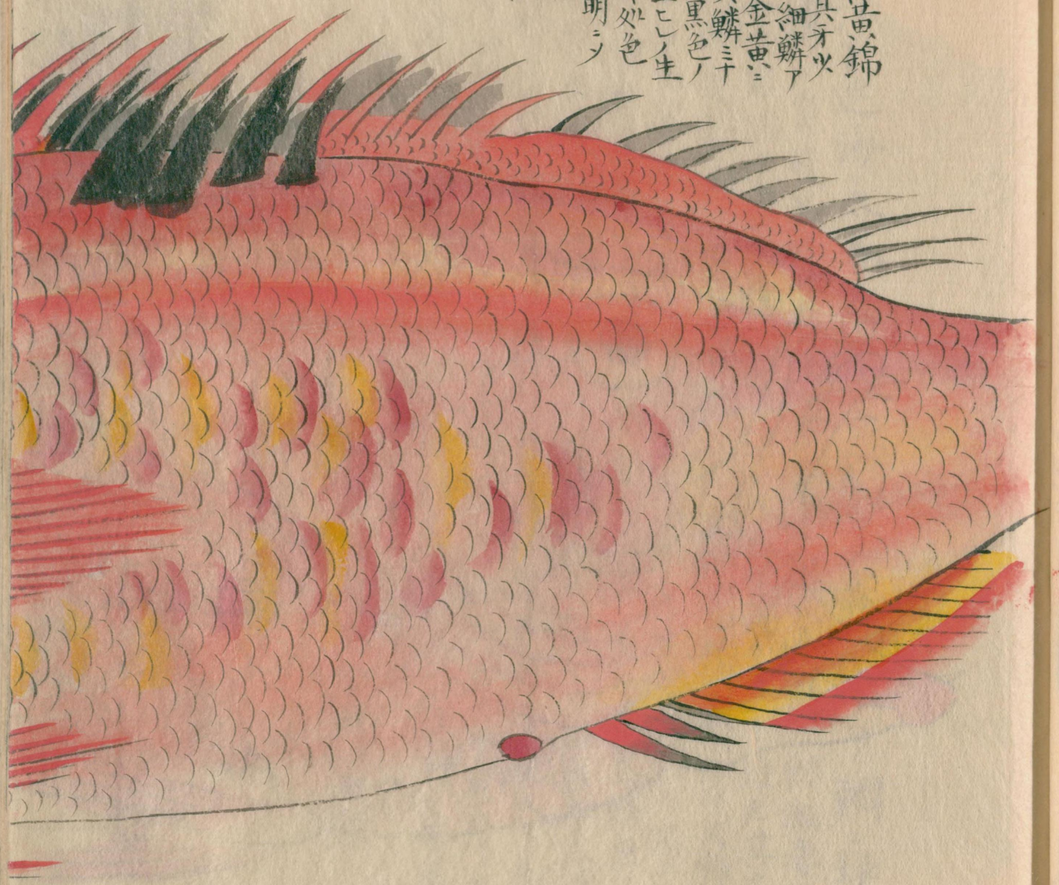
紅鰱

福州府志
紅鰱ト云
今小石川後樂園
池中ニアリイツノ頃
ニヤ水戸ヨリ取寄
ラレタル者ト云

赤ベンセウ
又云 井カリザコ
水府産
庚申閏四月下旬
写之

城州方言
アカタビラ

全体朱色横腹紅黄錦紋アリテ頗美ナリ其牙少ク外ニ向テ出脊ノヒレ細鱗アリテ蔽フニ似タリ眼金黄ニシテ金珀色ヲナス其鱗ミナ斜ニ重ル脊髪鬣ニ深黒色ノ処アリテ図ノ如シ眼上ヒレノ生セントスル間ニ小高キ処色白クシテ鱗ナシ透明ニシテ凝肪ノ如シ蓋世物
金絲魚ノ類ニシテ赤魚カサゴノ類ニ非ズ

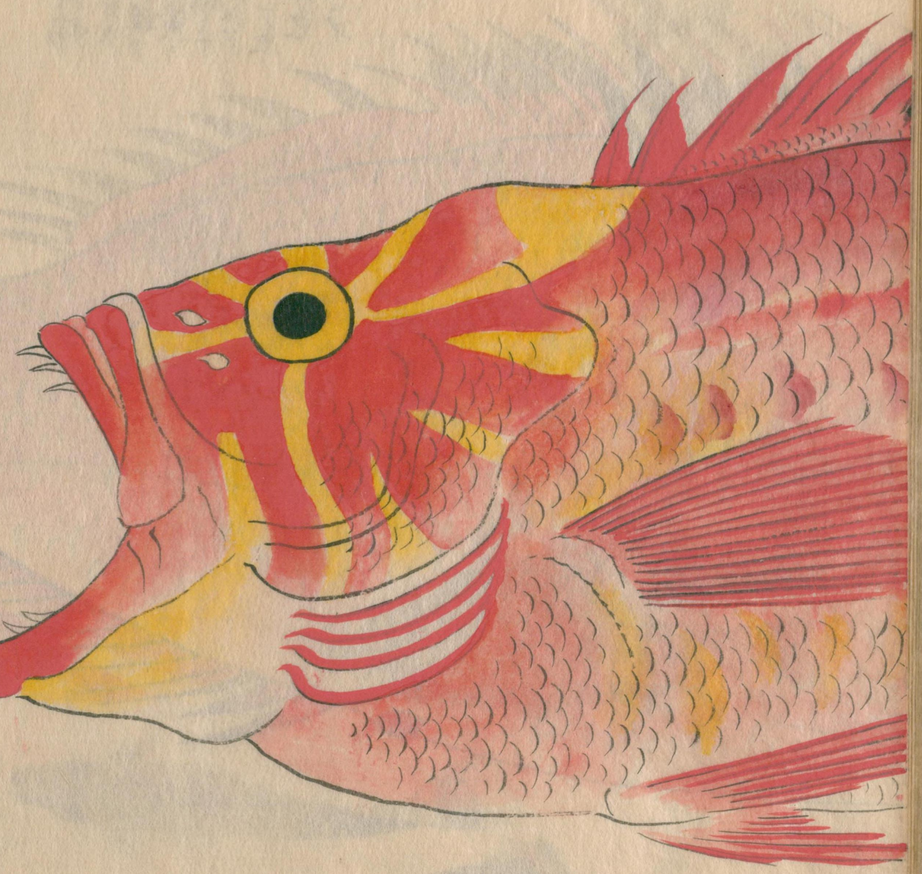


国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

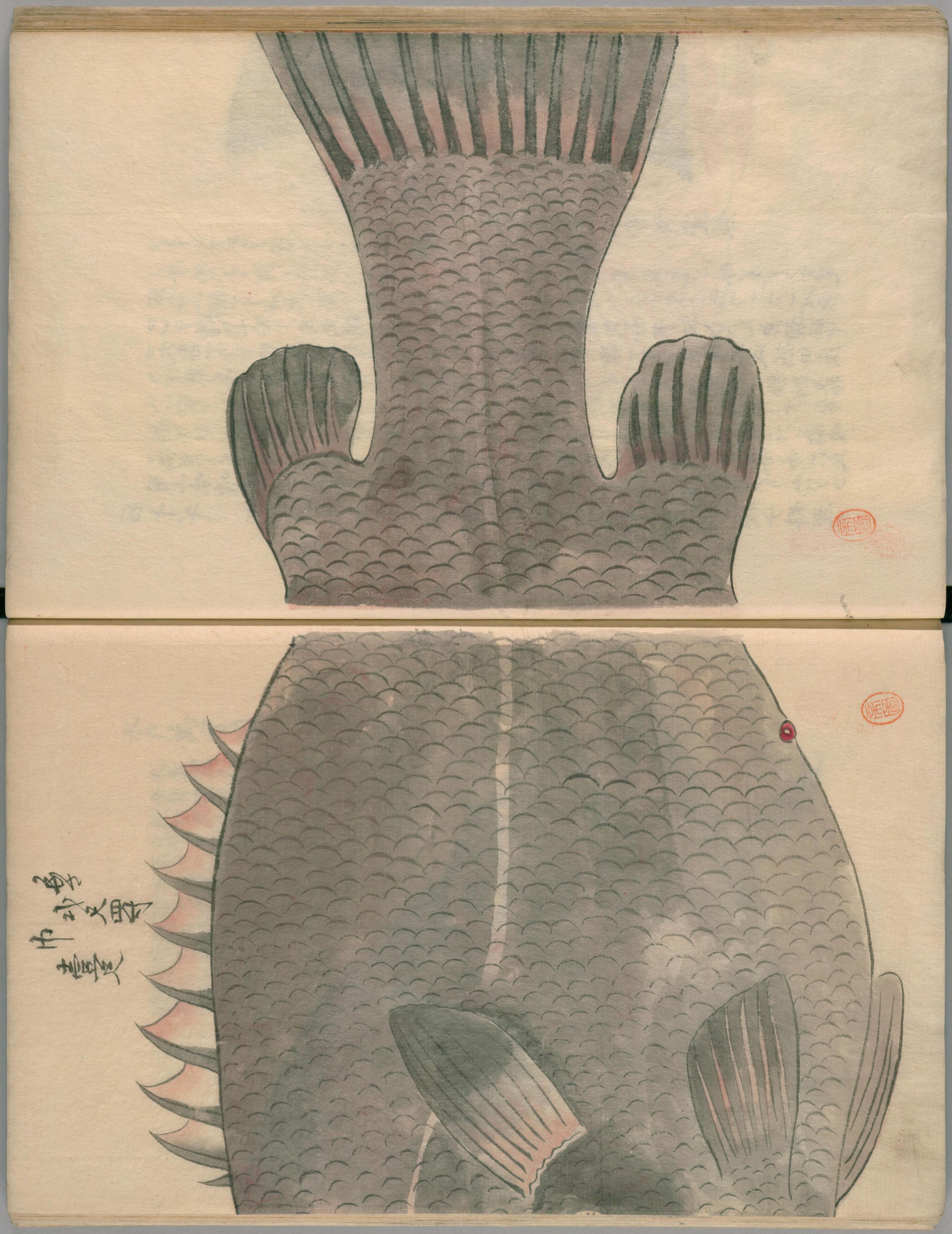
石ナギ

江戸近海ニ冬春ノ頃多シ割烹家世モノヲ鯛ニ換テ料理ニ用ユ味噌漬ニメ炙啖美味世右ニ出ル者ナキト思ヘリ但其鰊鯔毒アリムツノコニ偽售ル者アリ若誤テコレヲ啖ヘハムツノコヨリ甚美ナリト雖モ其毒ニ中レハ大熱ヲ発シ傷寒疫邪ノ如クモシ是ヲ知ラズ誤治ヲル片ハ救ヘカラズ怖ルベシ淪啖ヘハ害ナシト虫モ厚生ノ人必食フヘカラス因テ摂生君子コレヲ用ユルヿナシ専ラ下賤ノモノヽ食料トスルノミヽ大者三尺ニ過ル者アリ尨鮒及烏頰魚ノ糠鯔及腸ニ大毒アリト厚生ノ人知ズンバアルベカラズ世魚モ亦其類ナリヤ往年三政堀田侯コレヲ贈ラル始テ其生鱗ノ者ヲ視タリ手写メ栗氏圖中ニ収入スル魚類腦中石各二個アリ世魚ニ際リ無之因考ルニ石ナギト呼ルハ石ナキト云ヿナラン世魚ノ子五六寸許ノ者品川ノ沖ニテ夏月釣得ルヿアリ青黒色ニメ味美ナラズ是ヲイシナギノ子ト云ナリト馬場氏ノ語ニテ聞リ

天保壬辰暮春丹洲漫録



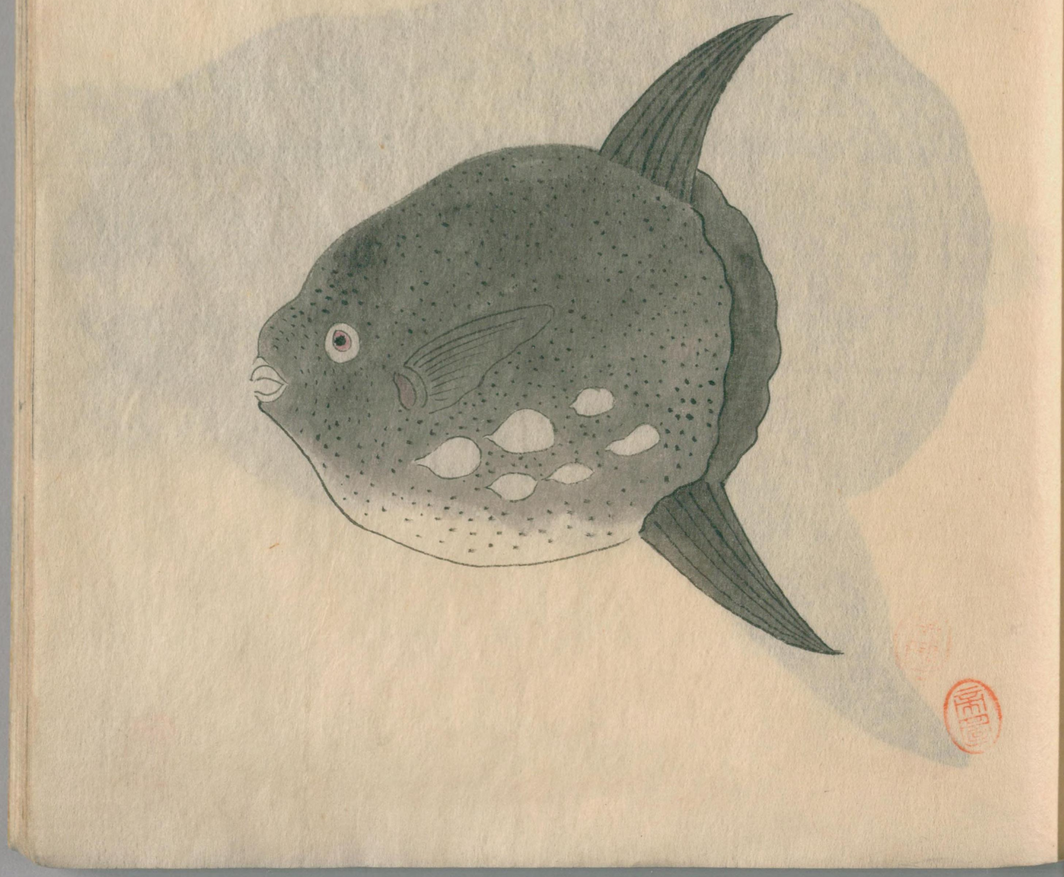
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用



ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

水戸萬寶圖

大者四五丈小者六七尺
全身硬皮有沙子而似
鮫魚皮其腹左右各有
白圈点六箇狀恰如團
扇形五月之後七月已前
有之漂浮于海上能熟
睡為漁人所獲其皮可
飾刀鞘其腸可供藥
餌其名烏紀春骨堅
硬其他盡軟以梅醬醋
浸食可當下酒



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

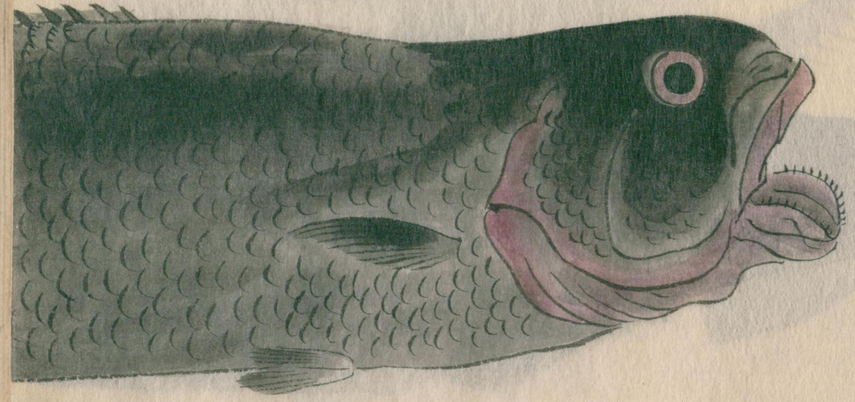
ガラス使用

岩城萬寶圖

藍水翁曰滿房魚產于常陸州岩城大洋中大者長數十丈小者可五六尺其乾肺者俗呼烏紀主治治五癆七傷肌肉羸瘦一切癰疽生好肉魚治產前後無量赤白帶下及久泄利通乳汁下五淋

異魚

享和壬戌夏月水府磯濱海中所得其地漁人亦未曾知其名謂



国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

皮ハギ

獨魚大者如掌
皮粗曬乾可磨
木器云、
臺湾府志

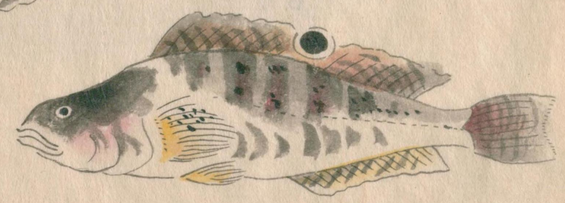
下唇ウスク細歯アリ尖処キレ込深ク内ニ軟皮ノ障子アリ他魚ニ異ナリ唇ヲ合スル時ハ頭ホソク尖ルアユナメニ似タリ鱗甲緻密ニメ美ナリ毎鱗細カナル堅筋肋アリテ横ニ撫レハホ賊ニ似タリ遍身極黒色ナリ狗母魚ニ似テアソモ非ズ肉、鱒ノ如ク油多シ色白ク或云黒鯉之類ナラント云非ナリ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

香魚　アユ

世岡往年桂川
古月池國瑞所
手写也



己巳ノ三月廿一日
写之
リジメノ子欤
未詳

ギバチノ類

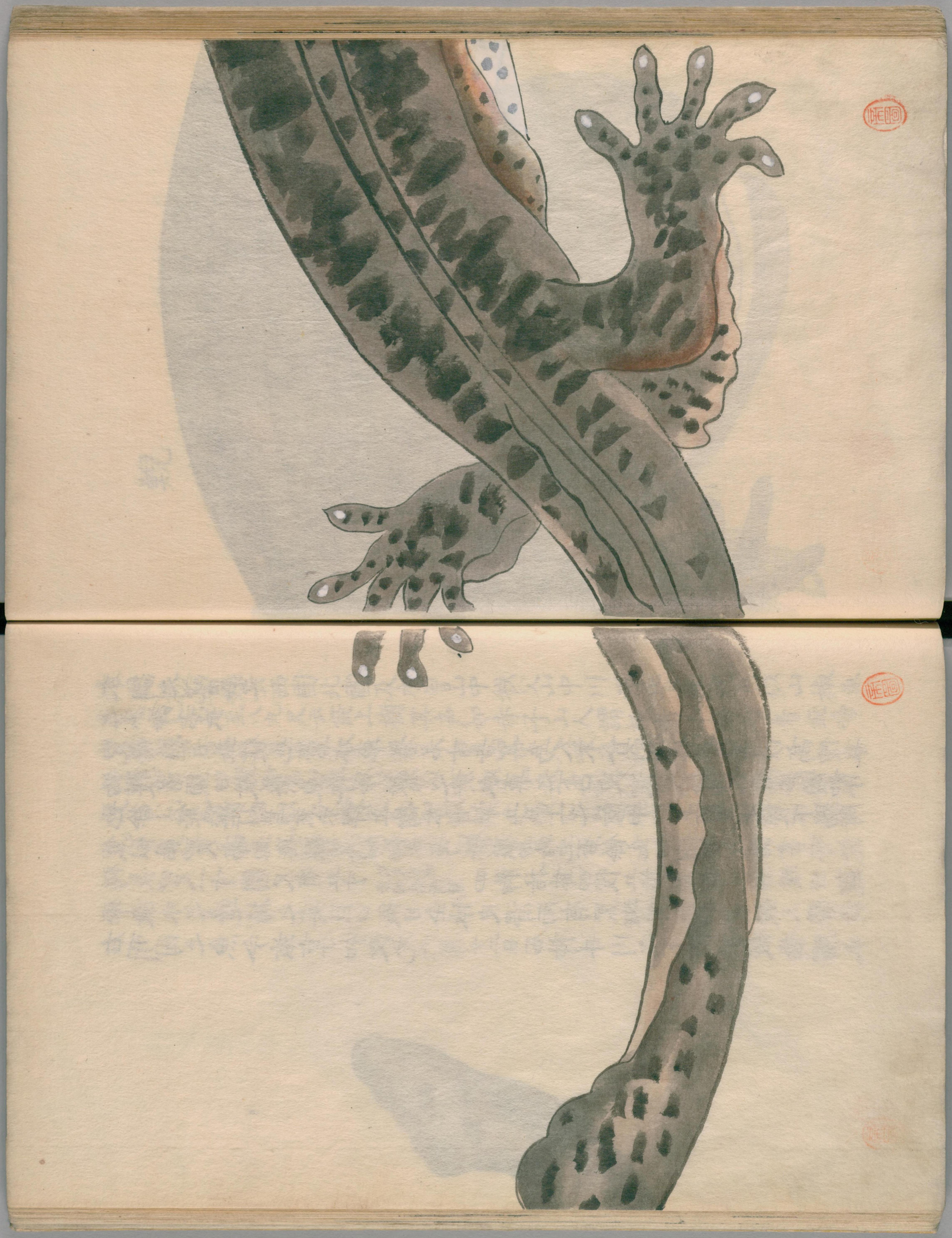
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

鯢魚

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用



ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

右所図之魚今茲享和改元六月十二日石神井川之下流於板橋驛水車激水之邊捕之矣巨口微目全体皮滑而有黒斑其色如栗殻又帶黄褐長四尺一寸圍尺有五寸（吾邦倍所用之尺寸也）四脚指前四後五指都無風郭璞曰鯢魚似鮎四尺前似猕猴後似狗未考猕猴四指也否餘凡如網目及諸書所説也徐〻能陸行焉然未詳上樹本月十五日上之營中　上覧之後下賜所初獲者頃日放養魚舟中繫之於水車之下口夜深人静後有声頗如小児啼経日益健也管水車者名十吉其為人不貪利好奇者以高價募之不許沽云

本綱之説畧之

諸國採藥録云西國北國及木曽山中秩父山中川澤皆産鯢魚似山椒魚甚大也大者至八九尺云能上樹其声如赤子山人謂雄者不啼雌者能啼自清明至夏月有声立秋無聲木曽山中人呼之和（ヲキヤウ）罕（ヲキヤウ）児云

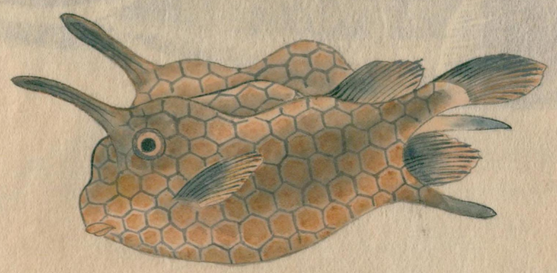
松岡恕菴曰鯢俗名山椒魚此魚以有椒氣故名形似鯰有四足頭圓扁腹黄色尾漸細似海鰻皮色如蝦蟆近頭処有磈磈四足扁而駢指小者八九寸大者三四尺又一種相州筥根湖中産山生（サンヤウ）魚与此不同云〻

丹波亀山保津川産

ヒツウオ
形鯰魚ノ児ノ如シ
ヒケ四條上唇ニアリ
ハラビレ尖刺ノヒレアリ

シヤウビンメナゴ

ツノフグ



国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

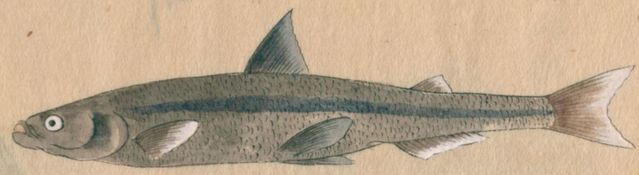
ガラス使用

ウグ井

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

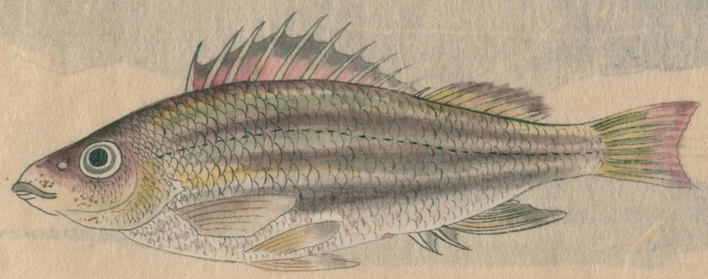
ワカサギ



ベニクシ、

トウゴロイワシ

ナンヨウ



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

黄イワシ

青メイワシ

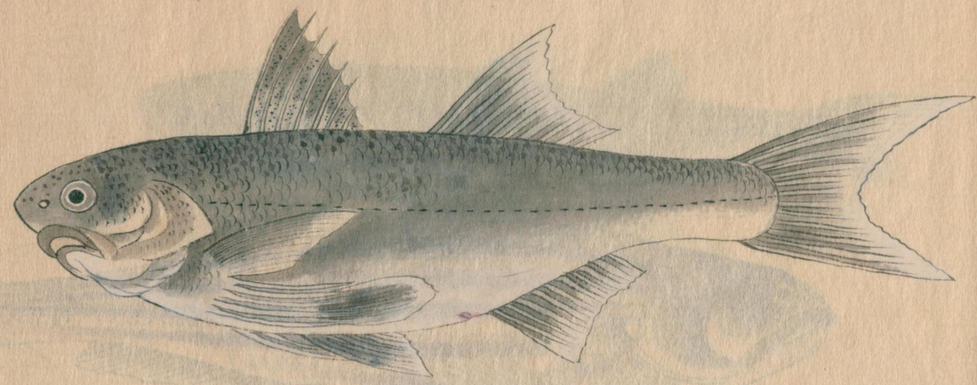
海ヘラ

サヨリ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

アゴナシ



ヒメシ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

ムマウホ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

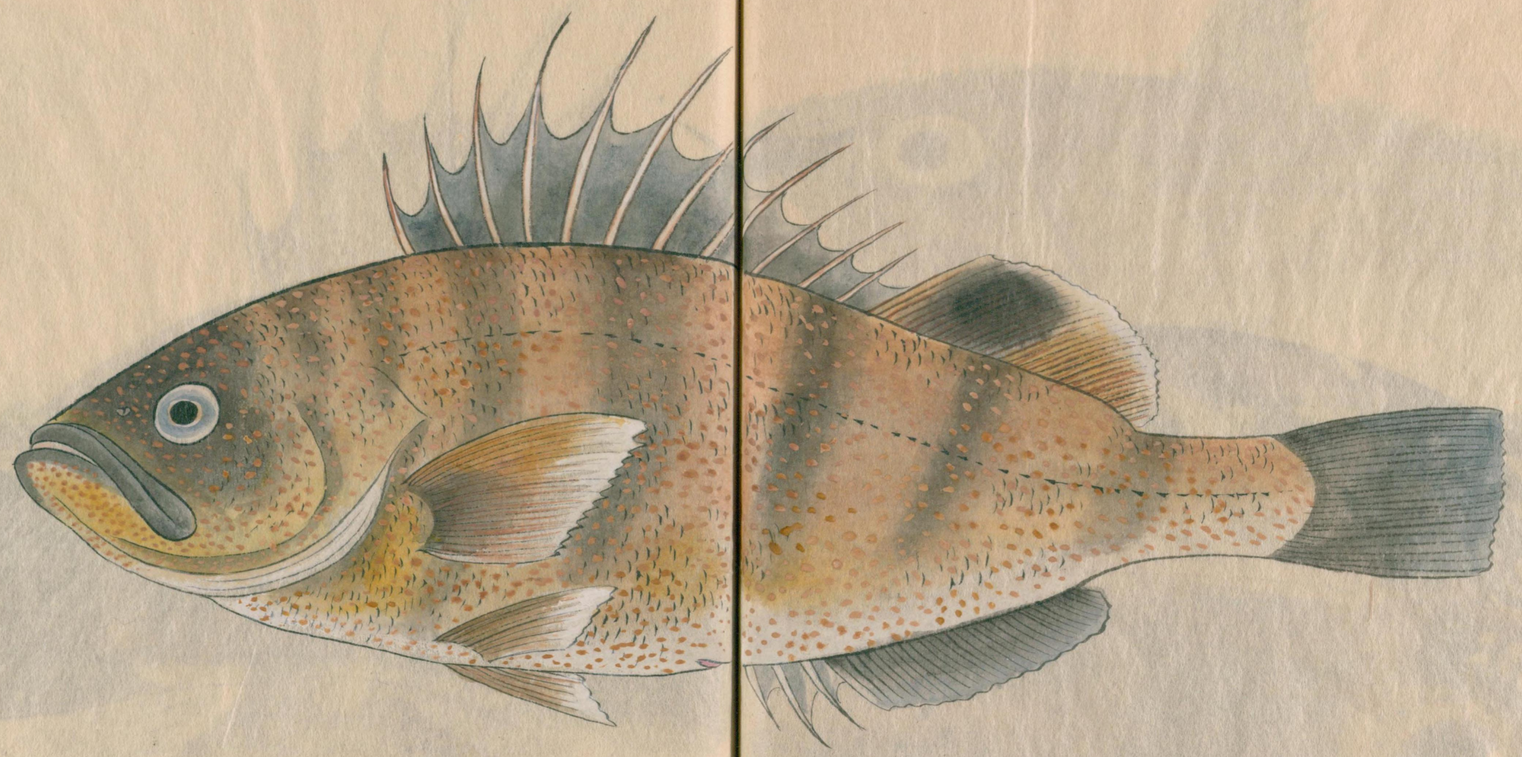
セトリス

アンカウ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

ヤウカンハタ



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

クロカラ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

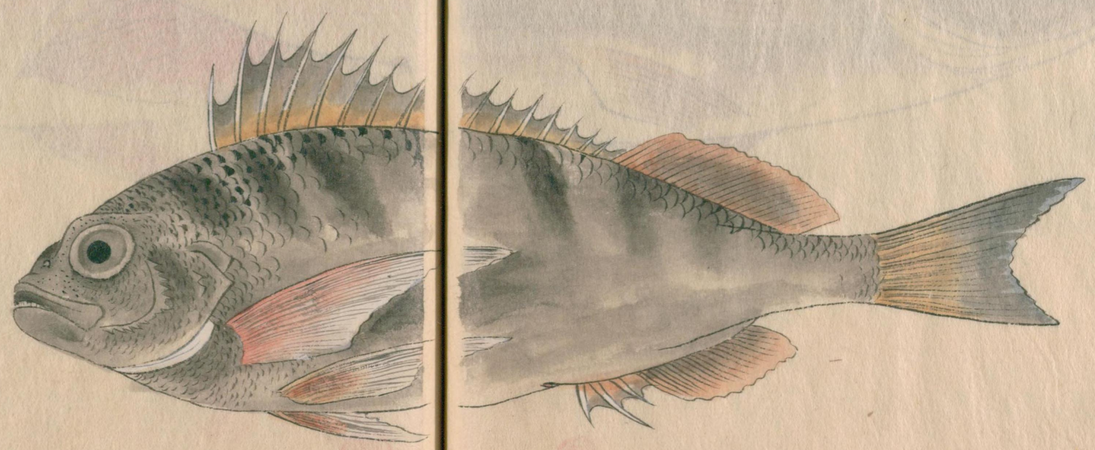
スギ魚

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

キハダ

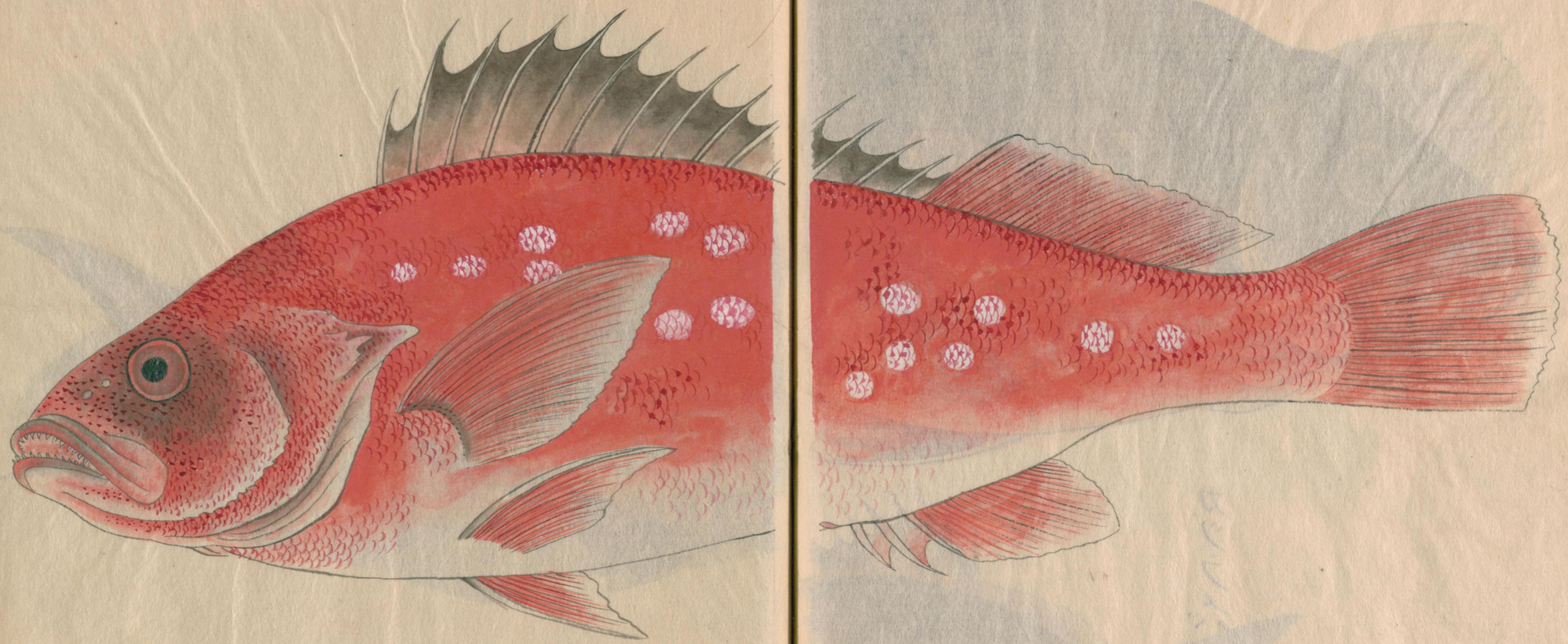
カヅラメバル



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

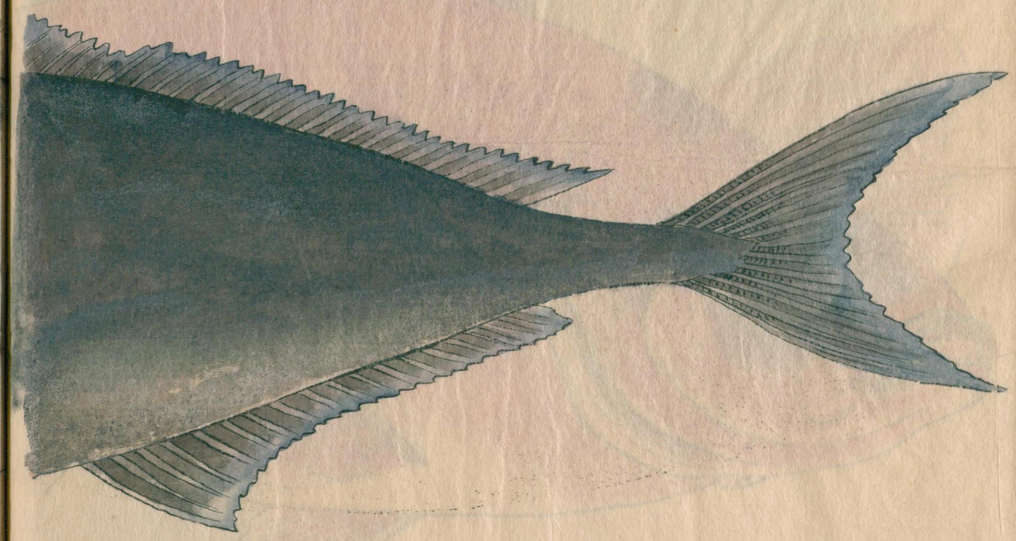
赤ハダ



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

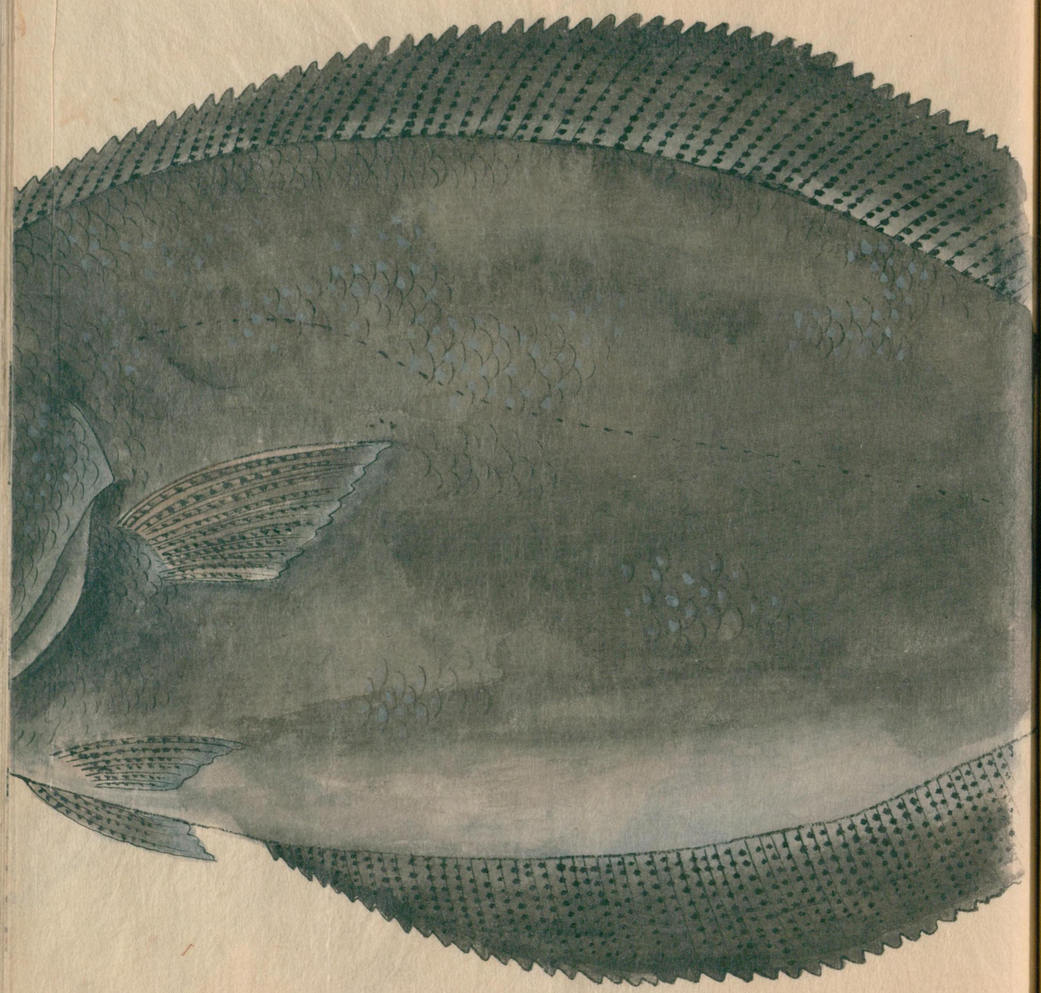
嶋カツホ

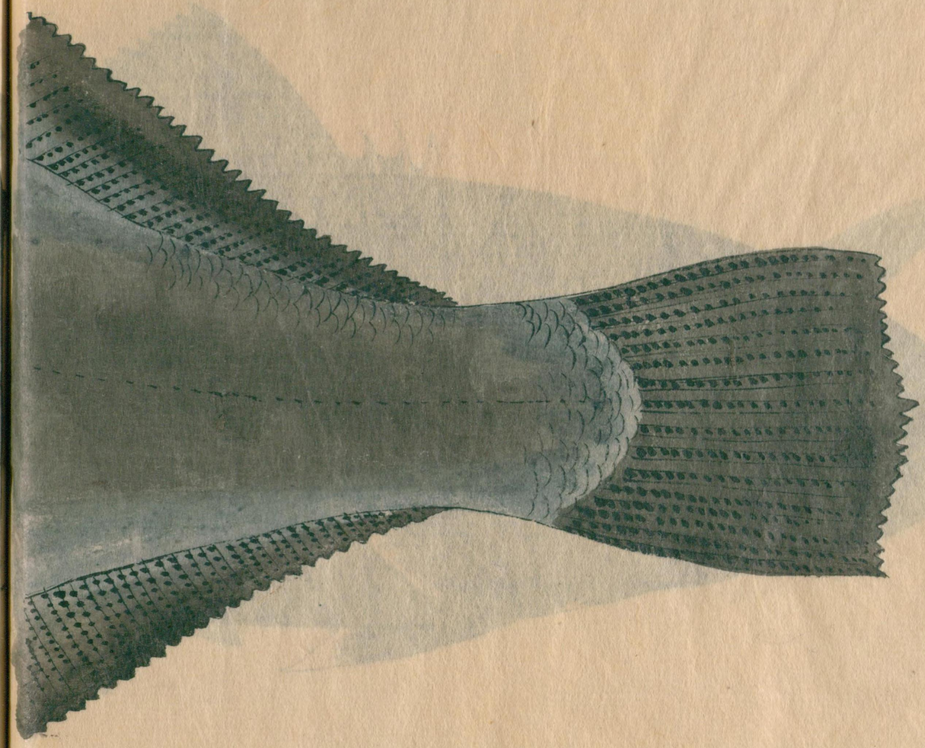


国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

大口ヒラメ





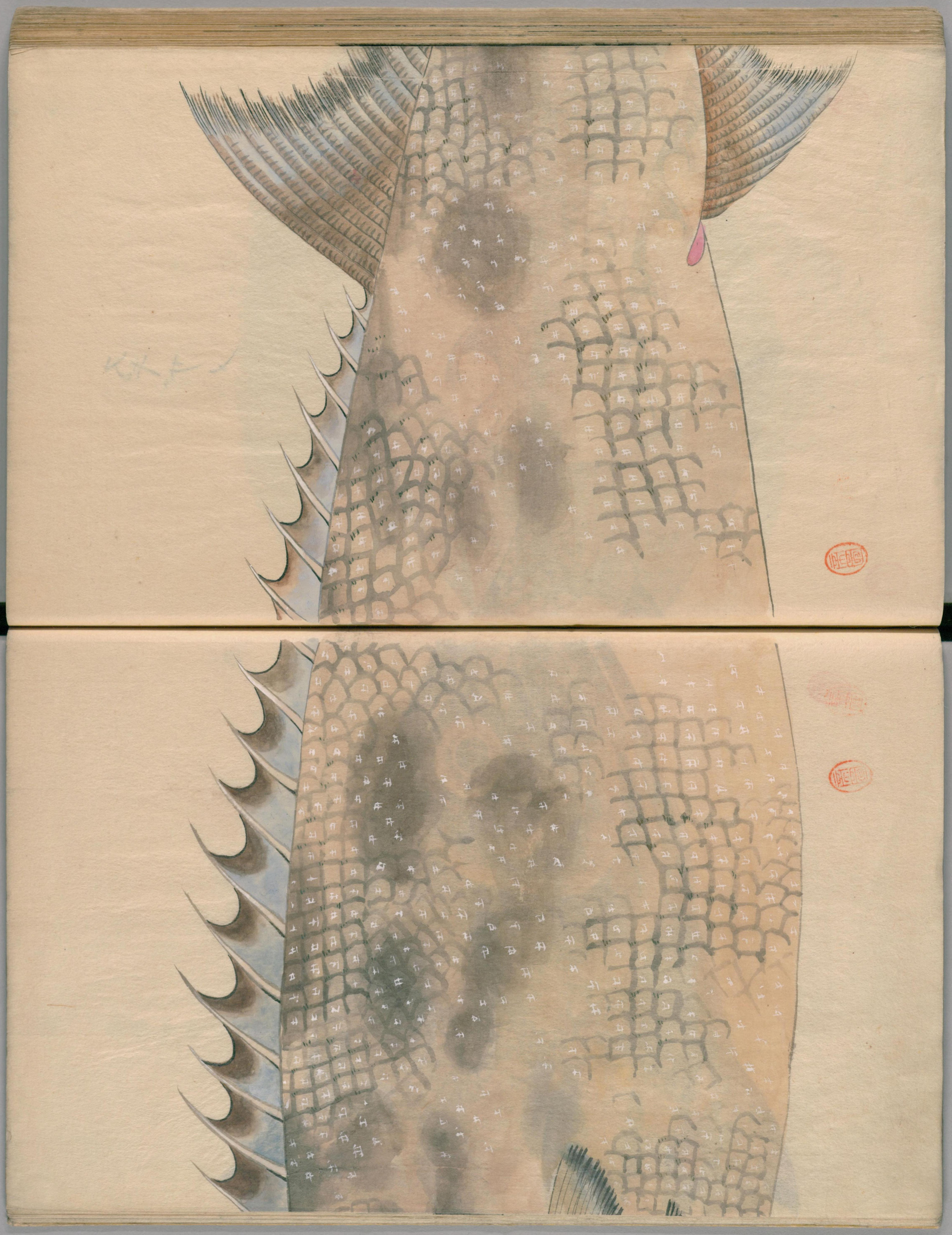
国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

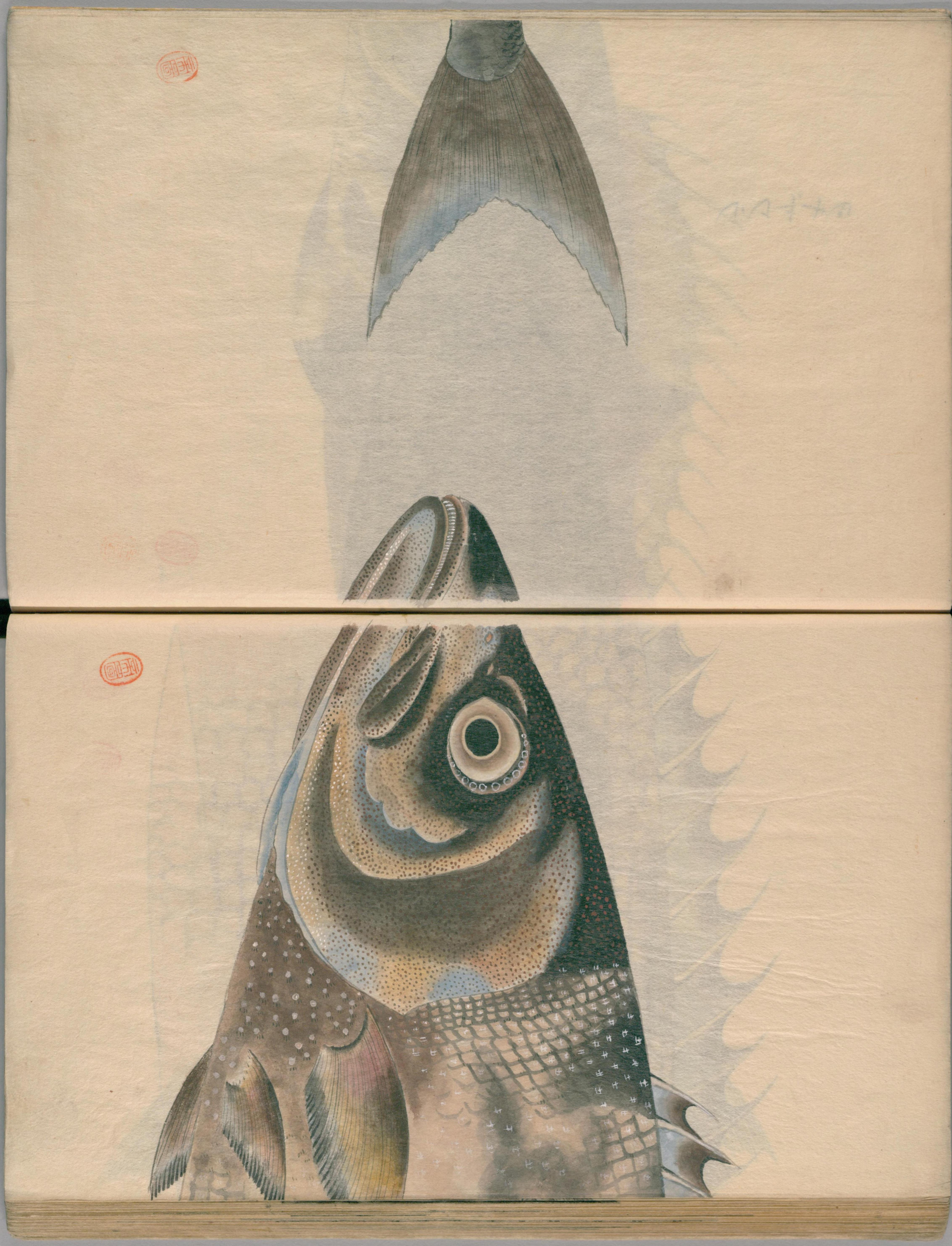
スギザメ

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用



ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31



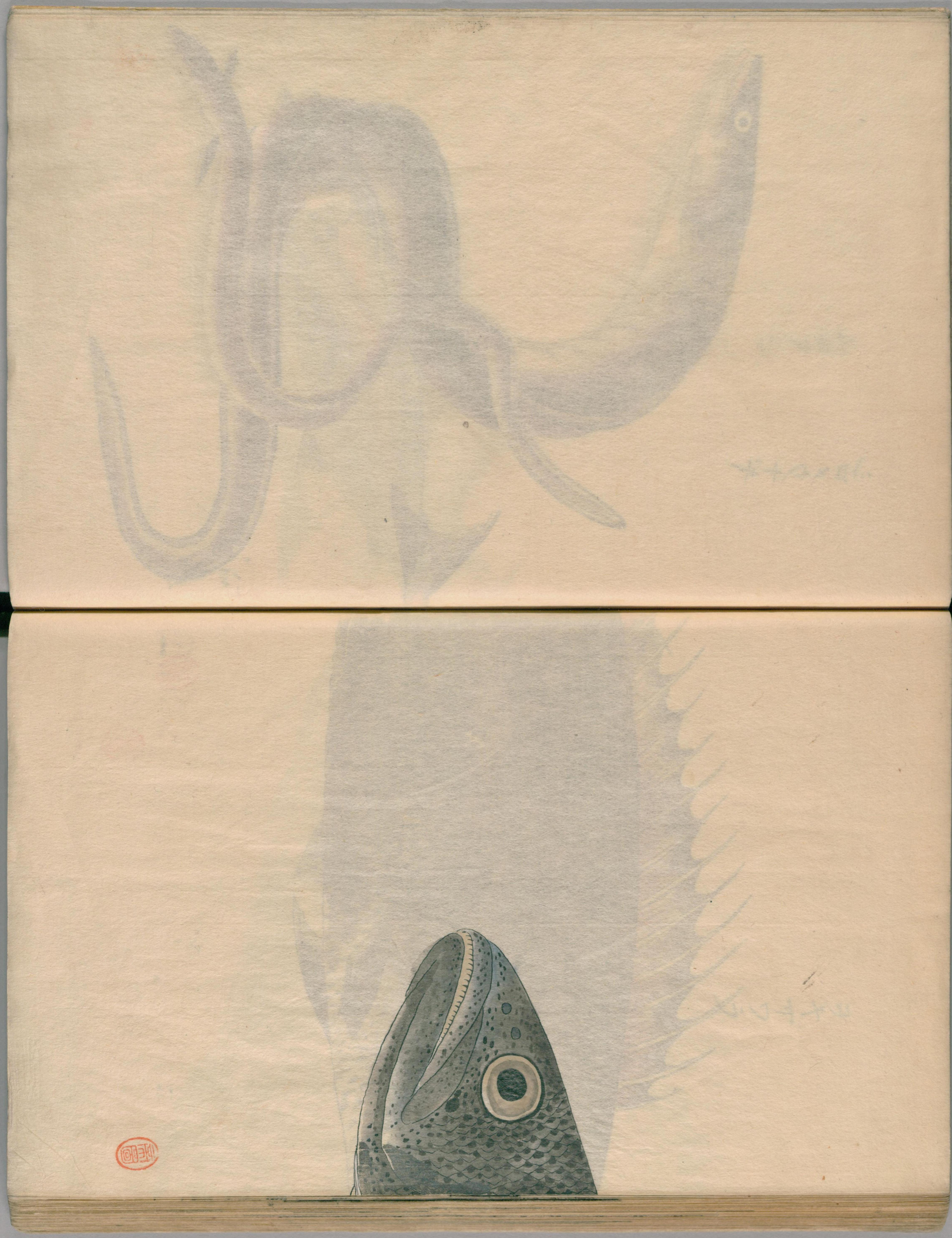
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用

ヲキザワラ

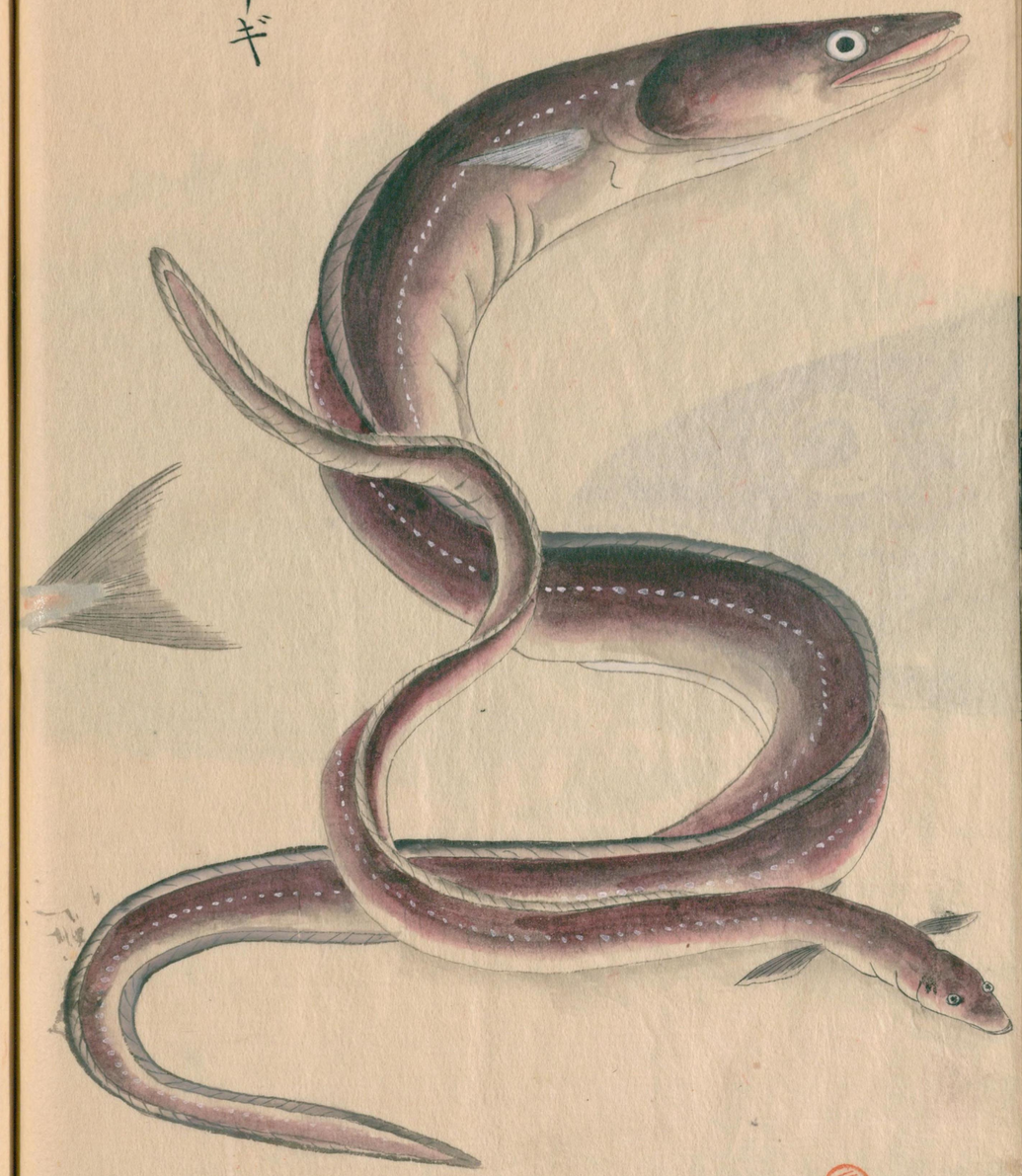
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31

ガラス使用

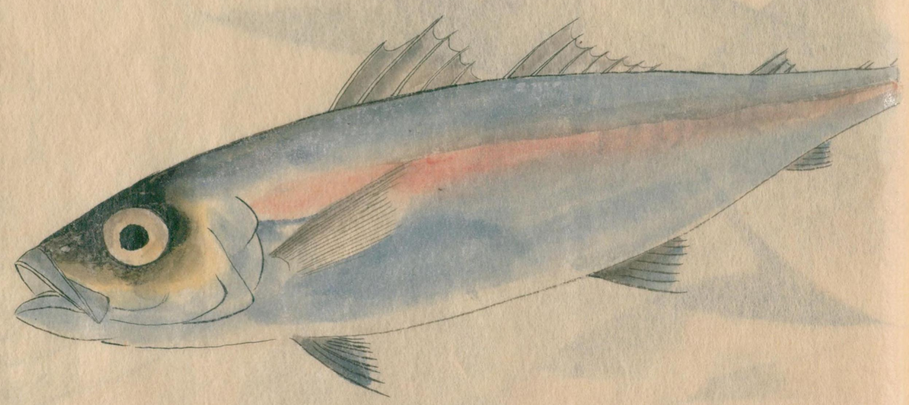
国立国会図書館　タイトル『魚譜』　請求記号 123-31
ガラス使用



シロメウナギ



ムロアジ



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

カメノテ

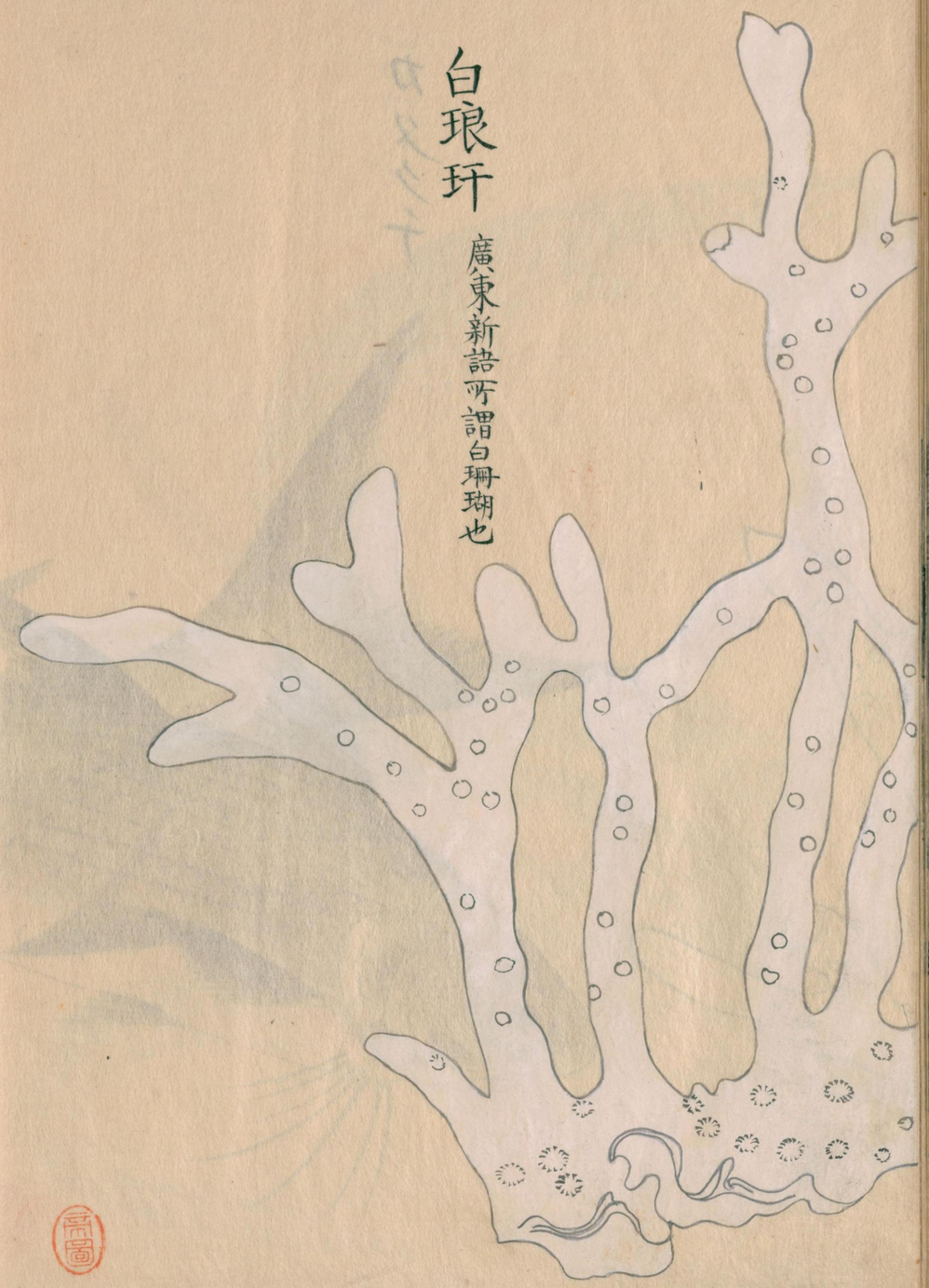
国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

藝祖衆芳彩蘭山小種先生所輯魚譜
三卷請玄孫可新樓蓮扇借之写而
各諸書篋矣
文久元年辛酉麦秋下弦楓窓主人
堪誰扇識於小花夜月堂

白琅玕

廣東新語所謂白珊瑚也



国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31
ガラス使用

123
31

国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31

ガラス使用

ガラス使用
国立国会図書館　タイトル『魚譜』 請求記号 123-31